

令和2年度

福岡市市政アンケート調査
報告書

福岡市市長室

(広聴課)

目 次

I 調査内容		
1. 調査の概要	1
2. 標本構成	2
3. 注意点	3
4. 実施状況	4
II 調査結果		
●第1回		
◇ 調査結果の概要	9
◇ 調査集計結果		
①「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について	17
②「熱中症対策」について	22
③「環境保全の意識」について	25
④「墓地・納骨堂」について	29
●第2回		
◇ 調査結果の概要	33
◇ 調査集計結果		
①「省エネルギーと再生可能エネルギー」について	43
②「情報通信の利用状況」について	47
③「防災への意識」について	50
●第3回		
◇ 調査結果の概要	57
◇ 調査集計結果		
①「道路整備」について	64
②「自転車損害賠償保険等への加入状況」について	68
③「福岡市の国際化」について	70
④「ふくおかさん家のうまかもん」について	75
⑤「博多湾の海底ごみ」について	76
●第4回		
◇ 調査結果の概要	79
◇ 調査集計結果		
①「地域の活動やまちづくり」について	86
②「図書館の利用」について	92
③「福岡市の行政運営の取り組み」について	96
●第5回		
◇ 調査結果の概要	104
◇ 調査集計結果		
①「住宅用火災警報器」について	113
②「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について	115
③「『食』の安全・安心」について	119
④「消費生活」について	122
⑤「南区の桧原桜」について	126
●第6回		
◇ 調査結果の概要	129
◇ 調査集計結果		
①「家庭ごみ」について	140
②「福岡市の広報活動」について	146
③「ユニバーサル都市・福岡」について	150
④「消防団」について	152
※市政アンケート調査実施後アンケート	156

I 調査内容

令和2年度 市政アンケート調査結果報告書

1. 調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の男女624人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 :令和2年4月15日から令和3年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 郵送または電子メール
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 標本構成(就任時)

(1) 全体

区別	合計	構成比	男性	構成比	女性	構成比
全区	624人	100%	293人	47.0%	331人	53.0%

(2) 行政区別

区別	計	構成比	男性	構成比	女性	構成比
東区	124人	19.9%	53人	8.5%	71人	11.4%
博多区	90人	14.4%	45人	7.2%	45人	7.2%
中央区	83人	13.3%	36人	5.8%	47人	7.5%
南区	111人	17.8%	55人	8.8%	56人	9.0%
城南区	50人	8.0%	24人	3.8%	26人	4.2%
早良区	91人	14.6%	44人	7.1%	47人	7.5%
西区	75人	12.0%	36人	5.8%	39人	6.3%

(3) 年代別

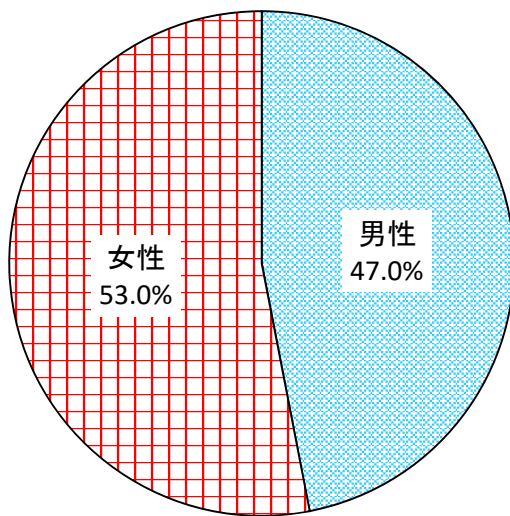
年代区分	計	構成比	男性	構成比	女性	構成比
18～29歳	104人	16.7%	53人	8.5%	51人	8.2%
30代	110人	17.6%	50人	8.0%	60人	9.6%
40代	117人	18.8%	59人	9.5%	58人	9.3%
50代	95人	15.2%	41人	6.6%	54人	8.7%
60代	82人	13.1%	44人	7.1%	38人	6.1%
70歳以上	116人	18.6%	46人	7.4%	70人	11.2%

(4) 職業別

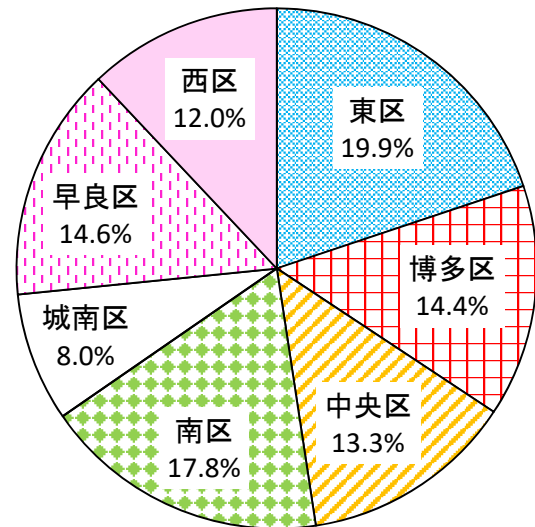
職業区分	計	構成比	男性	構成比	女性	構成比
正社員・正職員	226人	36.2%	137人	22.0%	89人	14.3%
契約社員・派遣社員・ 嘱託	41人	6.6%	17人	2.7%	24人	3.8%
パート・アルバイト	74人	11.9%	19人	3.0%	55人	8.8%
会社等役員	23人	3.7%	17人	2.7%	6人	1.0%
自営業・家族従事者	32人	5.1%	18人	2.9%	14人	2.2%
専業主婦・専業主夫	90人	14.4%	0人	0.0%	90人	14.4%
学生	45人	7.2%	29人	4.6%	16人	2.6%
無職	81人	13.0%	48人	7.7%	33人	5.3%
その他	12人	1.9%	8人	1.3%	4人	0.6%

(5) 標本比グラフ

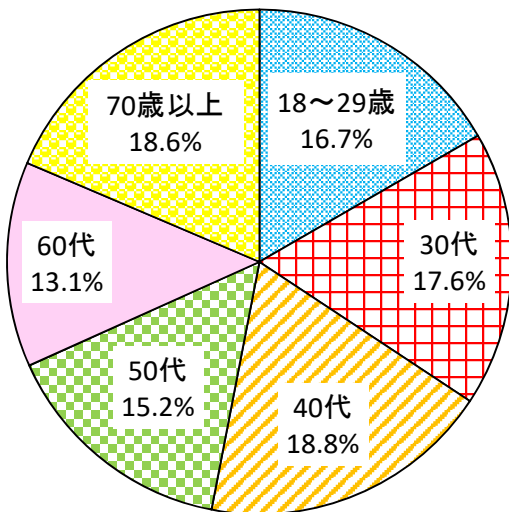
【男女別】



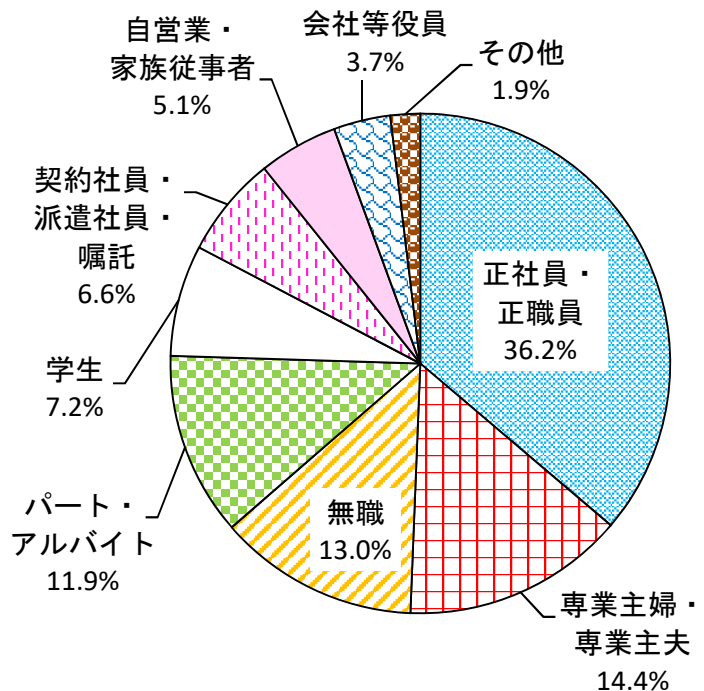
【行政区別】



【年代別】



【職業別】



3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は, (N=), 又は(n=)で表記しています。ただし, グラフ中に特に表記がないものについての母数は, 各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため, 百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では, 回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは, 各事業の所管課にお願いします。

4.実施状況

第1回	実施時期	令和2年6月25日～令和2年7月9日
	回収結果	回答者数 549人(調査対象者数622人) 回答率 88.3%
	調査テーマ1	「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について
	担当課	住宅都市局 みどり活用課 TEL:092-711-4367 FAX:092-733-5590 E-mail:midorikatsuyou.HUPB@city.fukuoka.lg.jp
	調査テーマ2	「熱中症対策」について
	担当課	環境局 環境保全課 TEL:092-733-5386 FAX:092-733-5592 E-mail:k-hozen.EB@city.fukuoka.lg.jp
	調査テーマ3	「環境保全の意識」について
担当課	環境局 環境政策課 TEL:092-733-5381 FAX:092-733-5592 E-mail:k-seisaku.EB@city.fukuoka.lg.jp	
調査テーマ4	「墓地・納骨堂」について	
担当課	保健福祉局 生活衛生課 TEL:092-711-4273 FAX:092-733-5588 E-mail:seikatsueisei.PHWB@city.fukuoka.lg.jp	
第2回	実施時期	令和2年7月27日～令和2年8月11日
	回収結果	回答者数 545人(調査対象者数622人) 回答率 87.6%
	調査テーマ1	「省エネルギーと再生可能エネルギー」について
	担当課	環境局 環境・エネルギー対策課 TEL:092-711-4282 FAX:092-733-5592 E-mail:kankyoenergy.EB@city.fukuoka.lg.jp
調査テーマ2	「情報通信の利用状況」について	
担当課	総務企画局 ICT推進課 TEL:092-711-4105 FAX:092-733-5582 E-mail:ictpromotion.GAPB@city.fukuoka.lg.jp	
調査テーマ3	「防災への意識」について	
担当課	市民局 地域防災課 TEL:092-711-4156 FAX:092-733-5861 E-mail:chiikibousai.CAB@city.fukuoka.lg.jp	
第3回	実施時期	令和2年8月25日～令和2年9月9日
	回収結果	回答者数 540人(調査対象者数621人) 回答率 87.0%
	調査テーマ1	「道路整備」について
	担当課	道路下水道局 道路計画課 TEL:092-711-4462 FAX:092-733-5533 E-mail:doroikeikaku.RSB@city.fukuoka.lg.jp
	調査テーマ2	「自転車損害賠償保険等への加入状況」について
	担当課	市民局 防犯・交通安全課 TEL:092-711-4061 FAX:092-711-4059 E-mail:bouhankotsu.CAB@city.fukuoka.lg.jp
調査テーマ3	「福岡市の国際化」について	
担当課	総務企画局 国際交流課 TEL:092-711-4023 FAX:092-733-5597 E-mail:kokusaikoryu.GAPB@city.fukuoka.lg.jp 総務企画局 国際政策課 TEL:092-711-4022 FAX:092-733-5597 E-mail:kokusaiseisaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp	
調査テーマ4	「ふくおかさん家のうまかもん」について	
担当課	農林水産局 農業振興課 TEL:092-711-4852 FAX:092-714-4033 E-mail:n-shinko.AFFB@city.fukuoka.lg.jp	
調査テーマ5	「博多湾の海底ごみ」について	
担当課	農林水産局 水産振興課 TEL:092-711-4364 FAX:092-733-5557 E-mail:suisanshinko.AFFB@city.fukuoka.lg.jp	

第4回	実施時期	令和2年9月25日～令和2年10月9日
	回収結果	回答者数 546人(調査対象者数621人) 回答率 87.9%
	調査テーマ1	「地域の活動やまちづくり」について
	担当課	市民局 コミュニティ推進課 TEL:092-733-5161 FAX:092-733-5595 E-mail:community.CAB@city.fukuoka.lg.jp
	調査テーマ2	「図書館の利用」について
	担当課	教育委員会 総合図書館運営課 TEL:092-852-0618 FAX:092-852-0609 E-mail:library-unei.BES@city.fukuoka.lg.jp
調査テーマ3	「福岡市の行政運営の取り組み」について	
担当課	総務企画局 行政マネジメント課 TEL:092-711-4136 FAX:092-724-2098 E-mail:gyoseimg.GAPB@city.fukuoka.lg.jp	

第5回	実施時期	令和2年10月26日～令和2年11月9日
	回収結果	回答者数 547人(調査対象者数621人) 回答率 88.1%
	調査テーマ1	「住宅用火災警報器」について
	担当課	消防局 予防課 TEL:092-725-6611 FAX:092-791-2699 E-mail:yobo.119@city.fukuoka.lg.jp
	調査テーマ2	「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について
	担当課	水道局 総務課 TEL:092-483-3139 FAX:092-482-1376 E-mail:somu.WB@city.fukuoka.lg.jp
	調査テーマ3	「『食』の安全・安心」について
	担当課	保健福祉局 食品安全推進課 TEL:092-711-4277 FAX:092-733-5588 E-mail:shokuhinzen.PHWB@city.fukuoka.lg.jp
調査テーマ4	「消費生活」について	
担当課	市民局 消費生活センター TEL:092-712-2929 FAX:092-712-2765 E-mail:shohiseikatsu.CAB@city.fukuoka.lg.jp	
調査テーマ5	「南区の検原桜」について	
担当課	南区 企画振興課 TEL:092-559-5017 FAX:092-562-3824 E-mail:kikaku.MWO@city.fukuoka.lg.jp	

第6回	実施時期	令和2年12月10日～令和2年12月24日
	回収結果	回答者数 530人(調査対象者数620人) 回答率 85.5%
	調査テーマ1	「家庭ごみ」について
	担当課	環境局 計画課 TEL:092-711-4308 FAX:092-733-5907 E-mail:keikaku.EB@city.fukuoka.lg.jp 環境局 家庭ごみ減量推進課 TEL:092-711-4039 FAX:092-733-5907 E-mail:kateigomi.EB@city.fukuoka.lg.jp 環境局 事業系ごみ減量推進課 TEL:092-711-4836 FAX:092-711-4823 E-mail:jigyokeigomi.EB@city.fukuoka.lg.jp
	調査テーマ2	「福岡市の広報活動」について
	担当課	市長室 広報課 TEL:092-711-4016 FAX:092-732-1358 E-mail:koho.MO@city.fukuoka.lg.jp
調査テーマ3	「ユニバーサル都市・福岡」について	
担当課	総務企画局 企画調整部 TEL:092-711-4864 FAX:092-733-5582 E-mail:kikaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp	
調査テーマ4	「消防団」について	
担当課	消防局 消防団課 TEL:092-725-6564 FAX:092-791-2994 E-mail:syobodan.119@city.fukuoka.lg.jp	

Ⅱ 調査結果

令和2年度 市政アンケート調査 第1回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の男女624人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 :令和2年4月15日から令和3年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 郵送または電子メール
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第1回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和2年6月25日から7月9日まで
- (2) 調査対象者数
- 622人
- (3) 回答者数
- 549人
- (4) 有効回答率
- 88.3%
- (5) 調査テーマ
- ①「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について
 - ②「熱中症対策」について
 - ③「環境保全の意識」について
 - ④「墓地・納骨堂」について

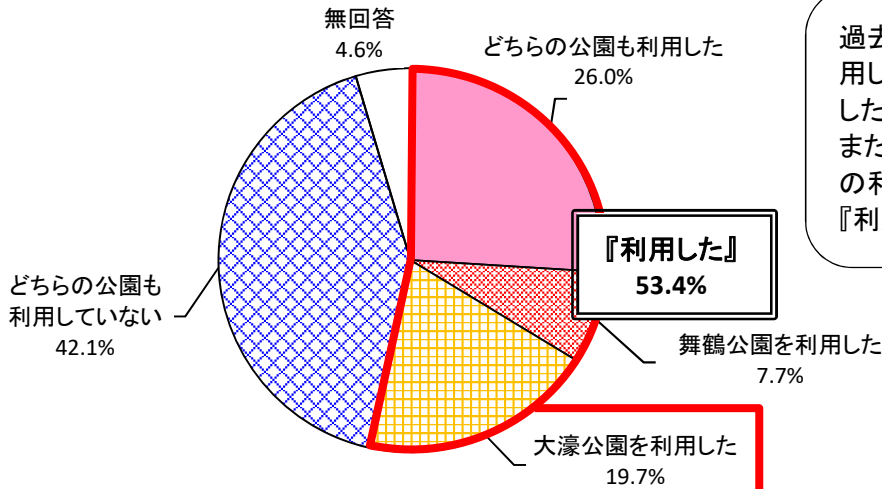
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したもので
 例:『実行している』=「いつも実行している」+「たまに実行している」

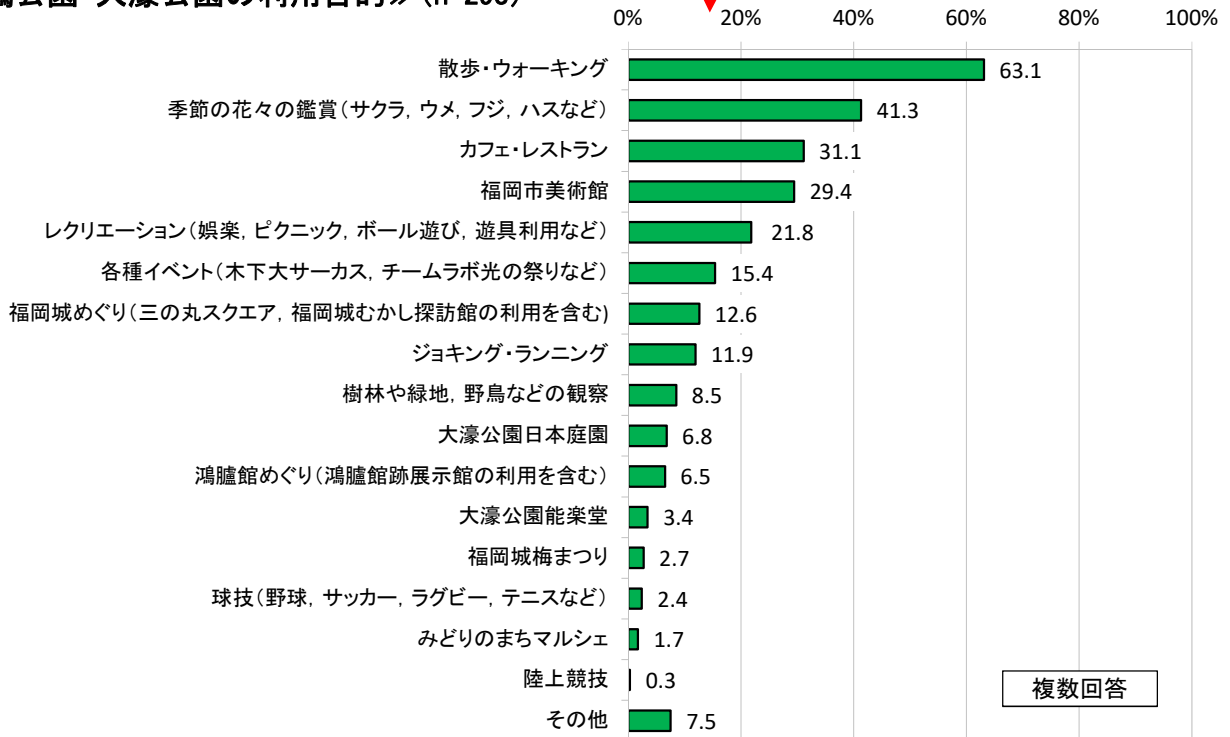
①「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について(N=549)

《過去1年間で舞鶴公園・大濠公園を利用したか》

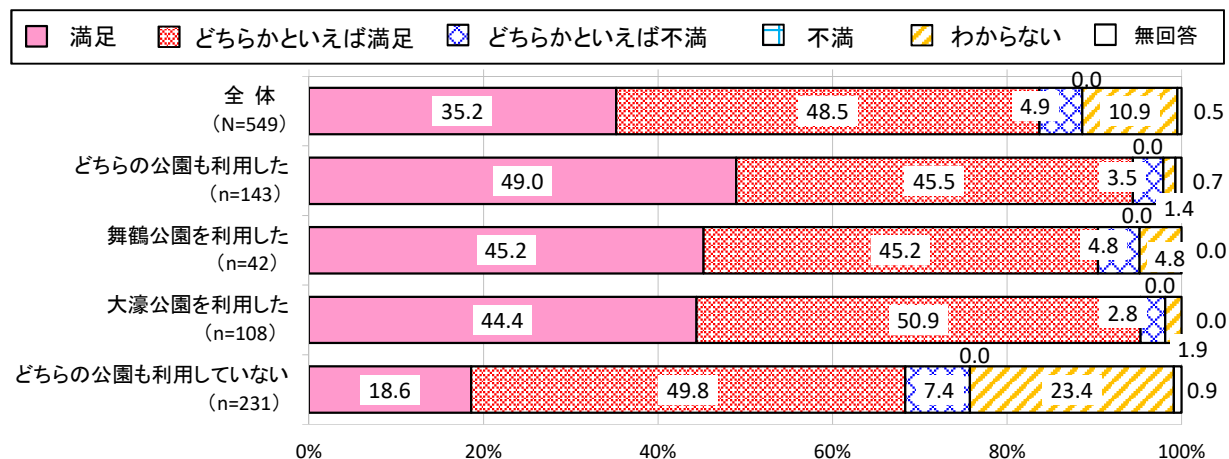


過去1年間で「どちらの公園も利用した」と回答した方は26.0%でした。
 また、舞鶴公園、大濠公園のみの利用も含めると53.4%の方が『利用した』と回答しています。

《舞鶴公園・大濠公園の利用目的》(n=293)

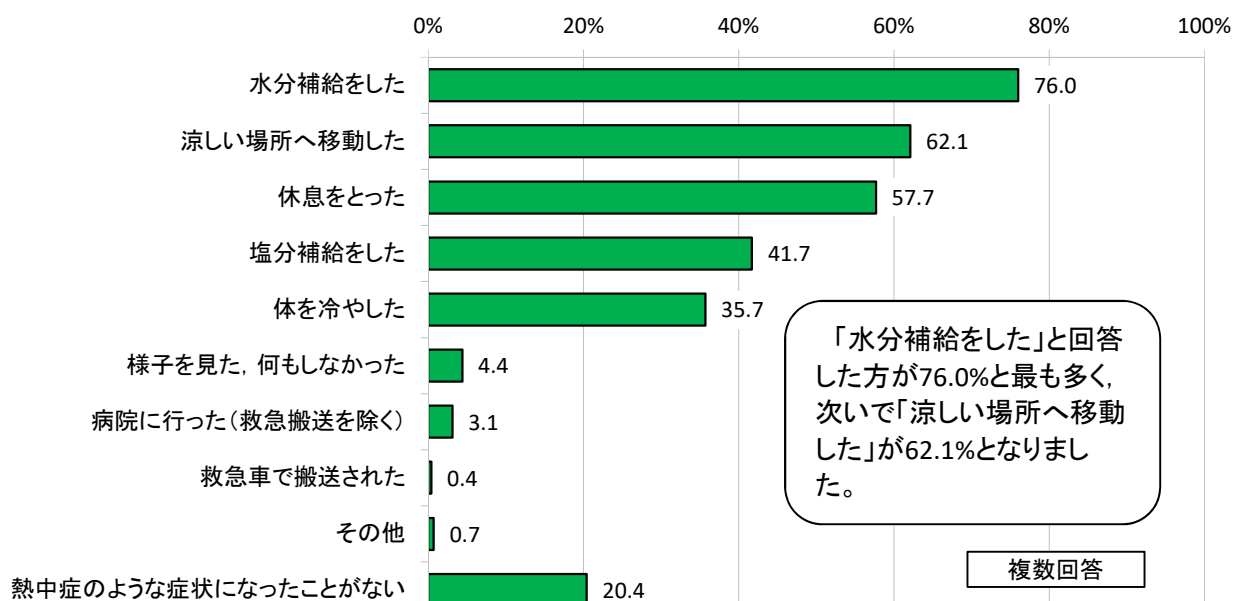


《舞鶴公園・大濠公園についての総合的な満足度》(過去1年間の利用状況別)

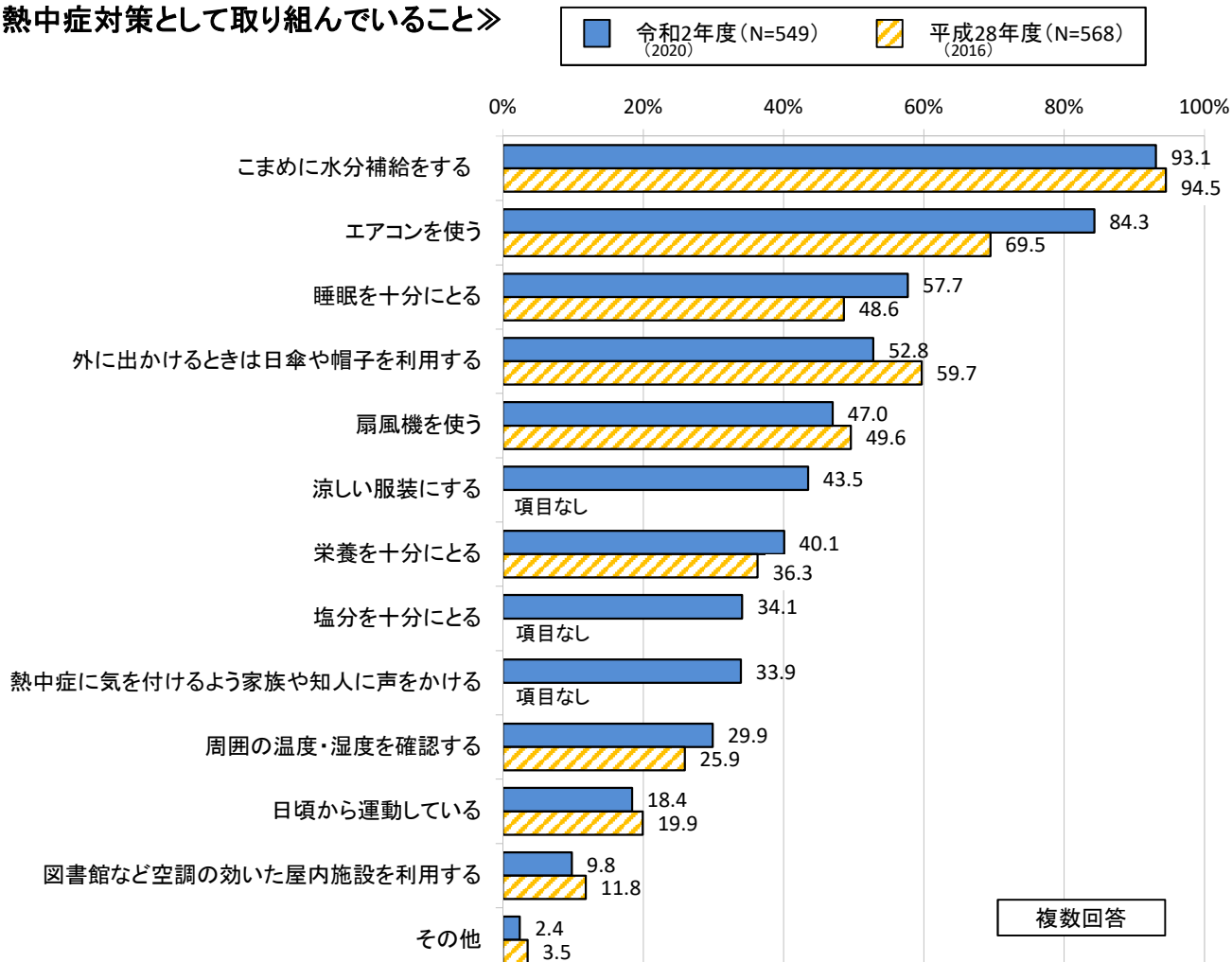


②「熱中症対策」について(N=549)

《熱中症になったかなと思ったときにとった行動》

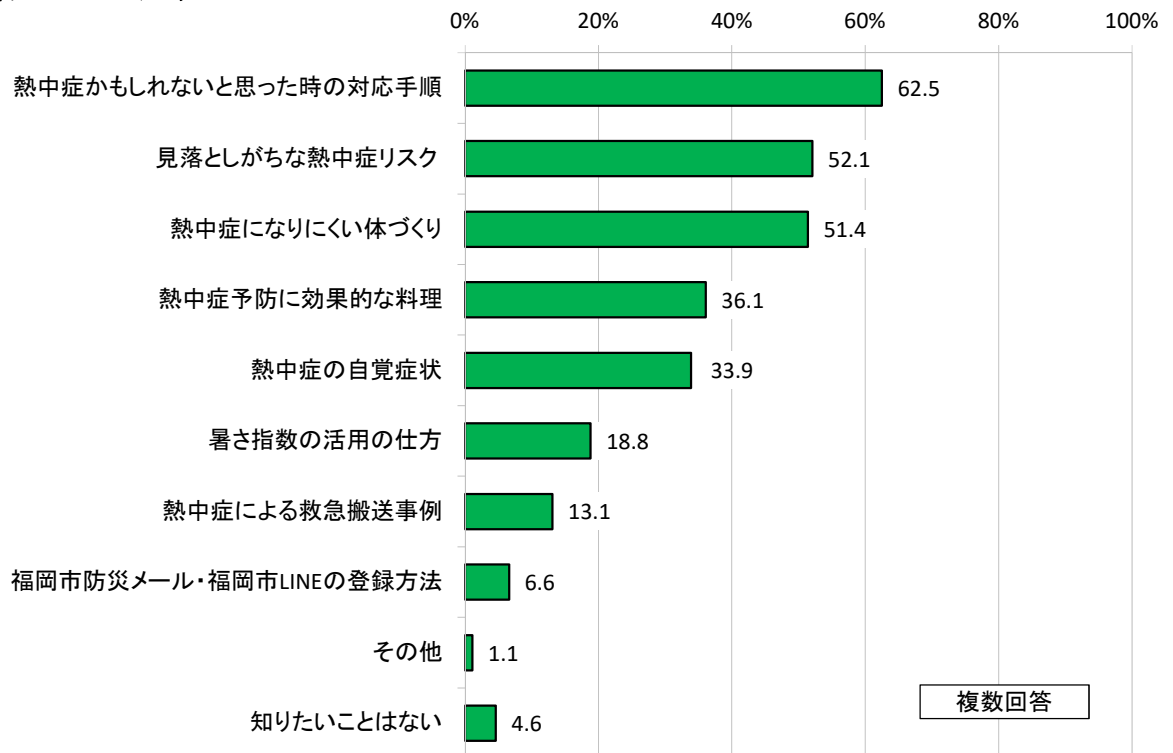


《熱中症対策として取り組んでいること》

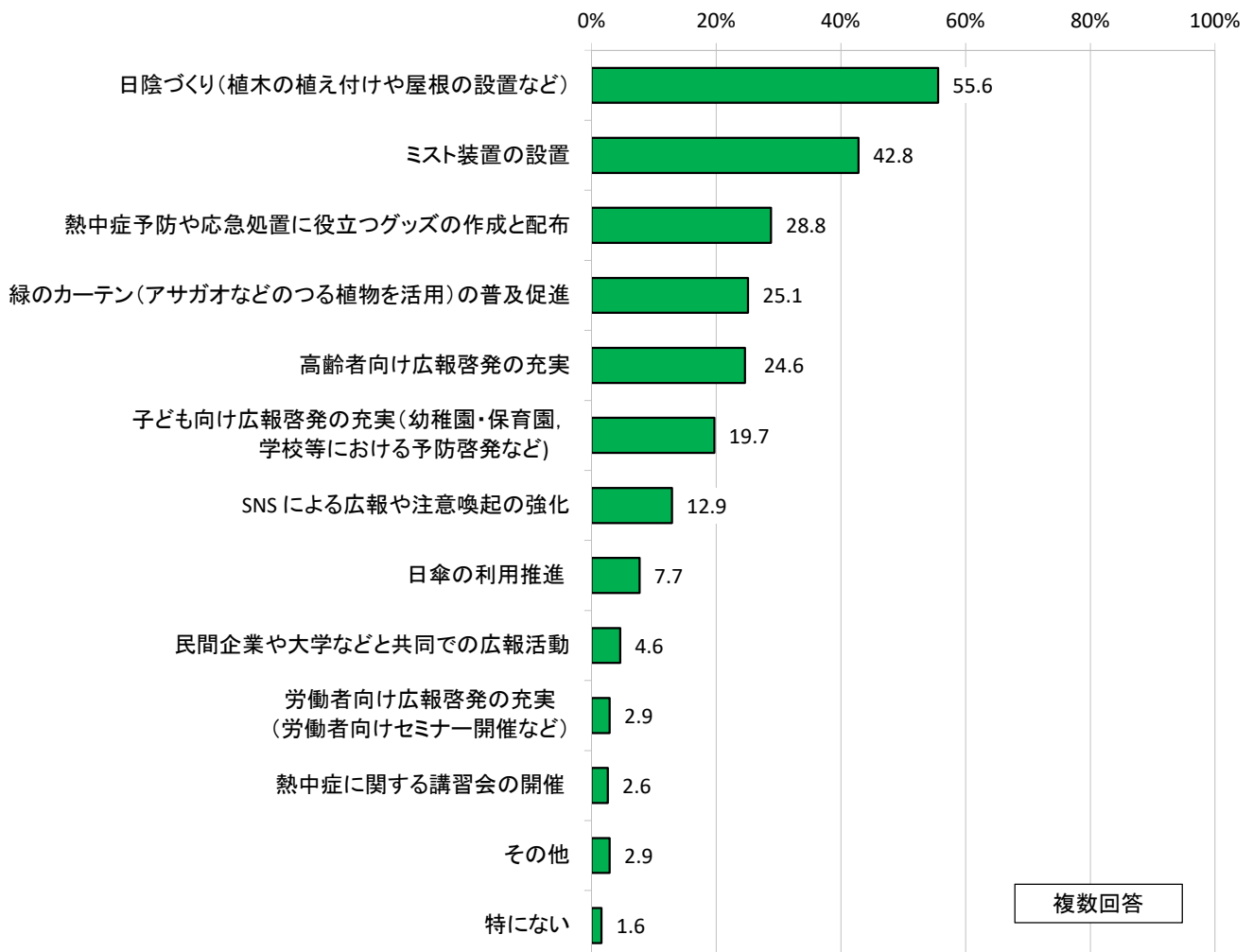


「エアコンを使う」と回答した方が84.3%となり、平成28年度と比べて14.8ポイント増加しています。また「睡眠を十分にとる」と回答した方は57.7%で平成28年度と比べて9.1ポイント増加しています。

《熱中症対策について知りたいこと》

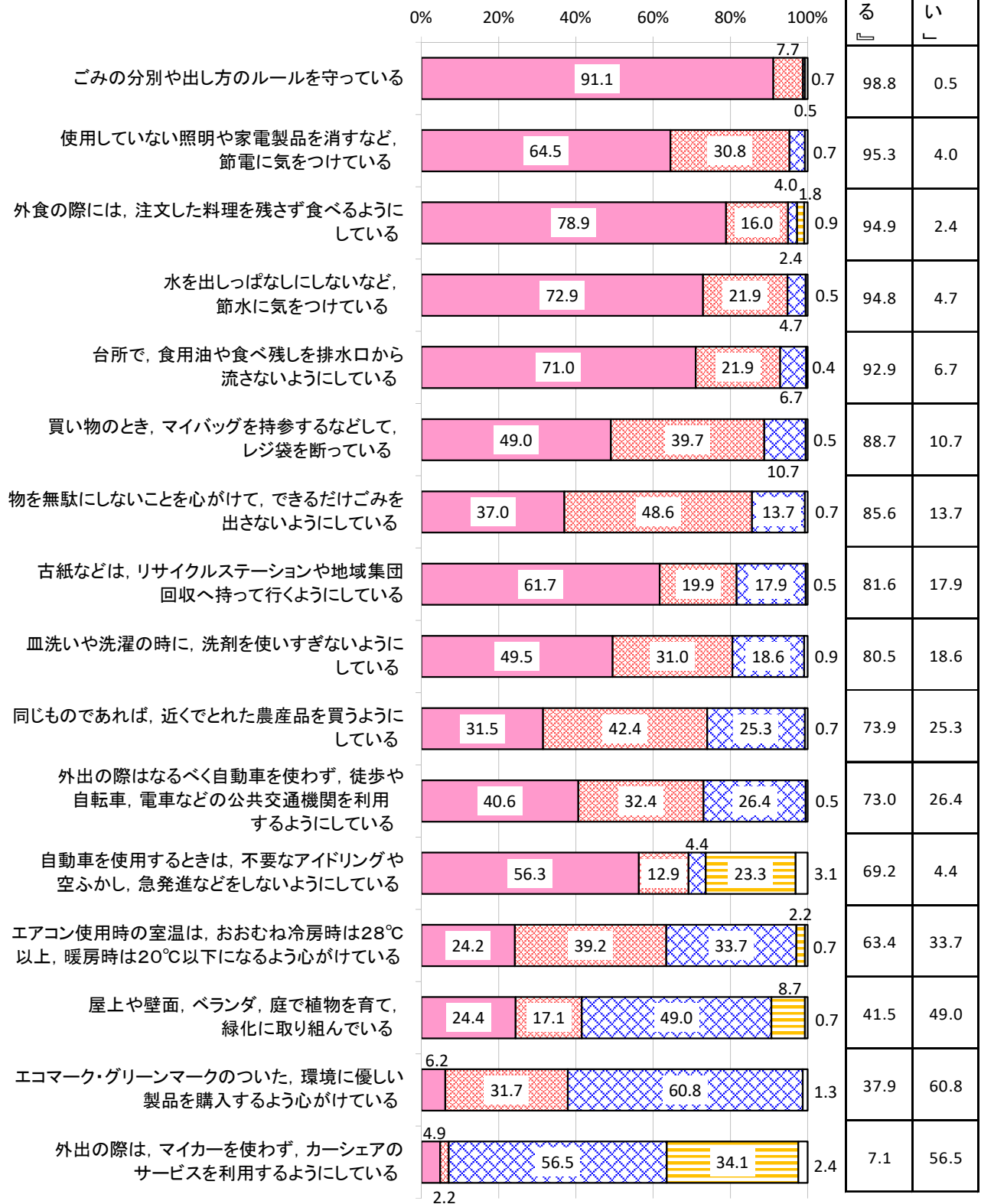


《熱中症対策について力を入れてほしいこと》



③「環境保全の意識」について(N=549)

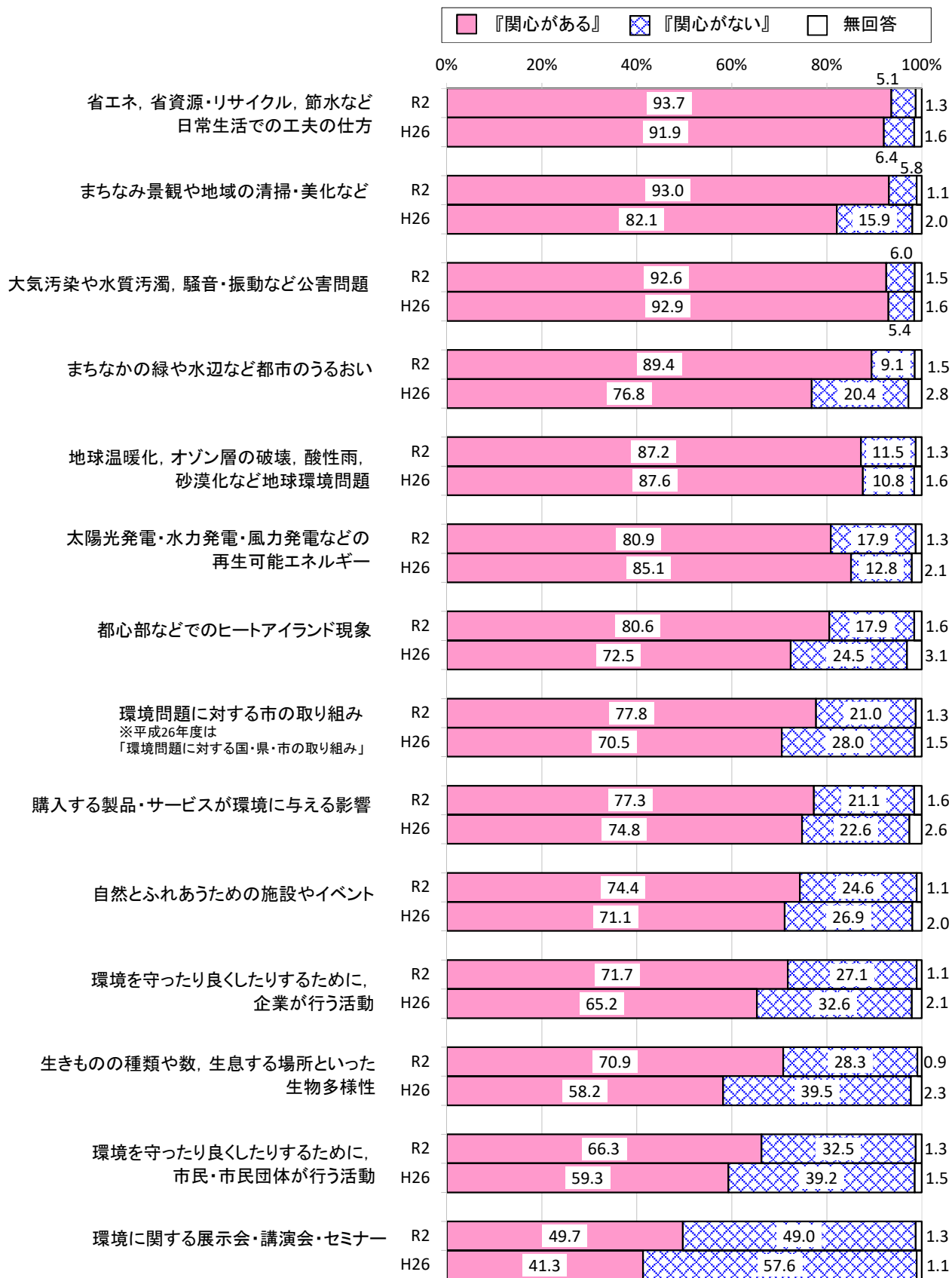
《環境に配慮する行動を実行しているか》



『実行している』と答えた方が9割を超える上位5項目は、ごみ減量、省エネ、水を大切にするなど、生活のさまざまな場面に及んでおり、環境に配慮する行動が市民の間で定着していることがわかります。

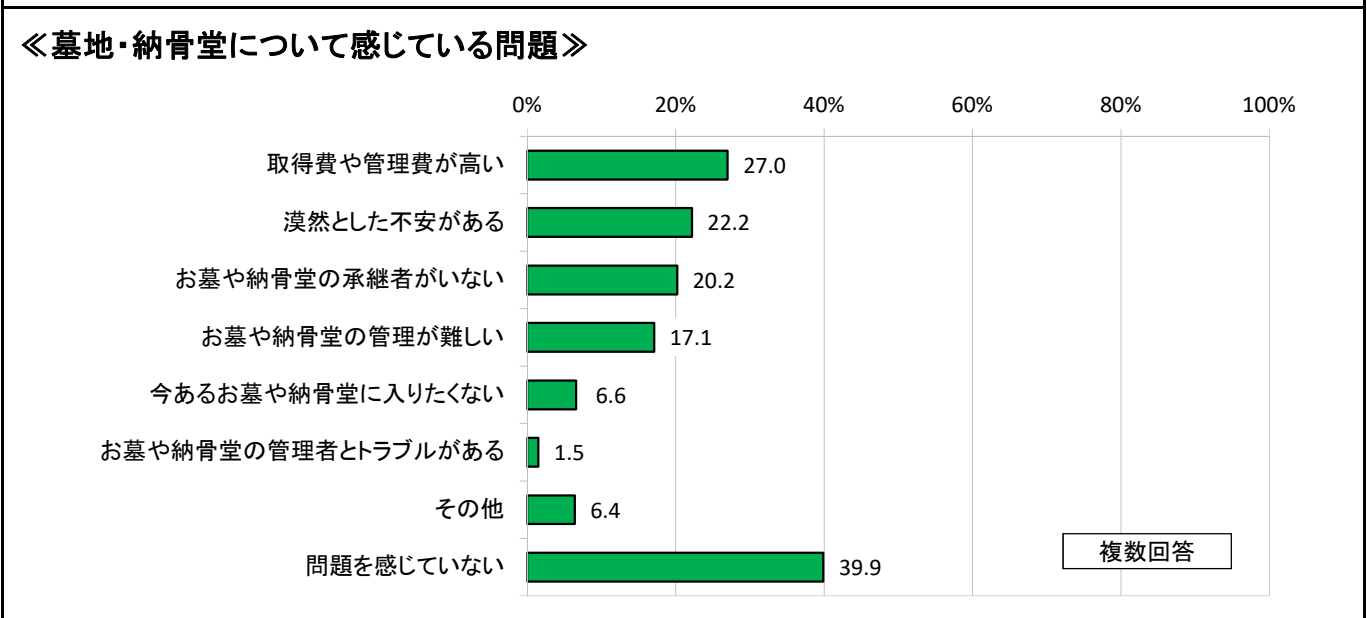
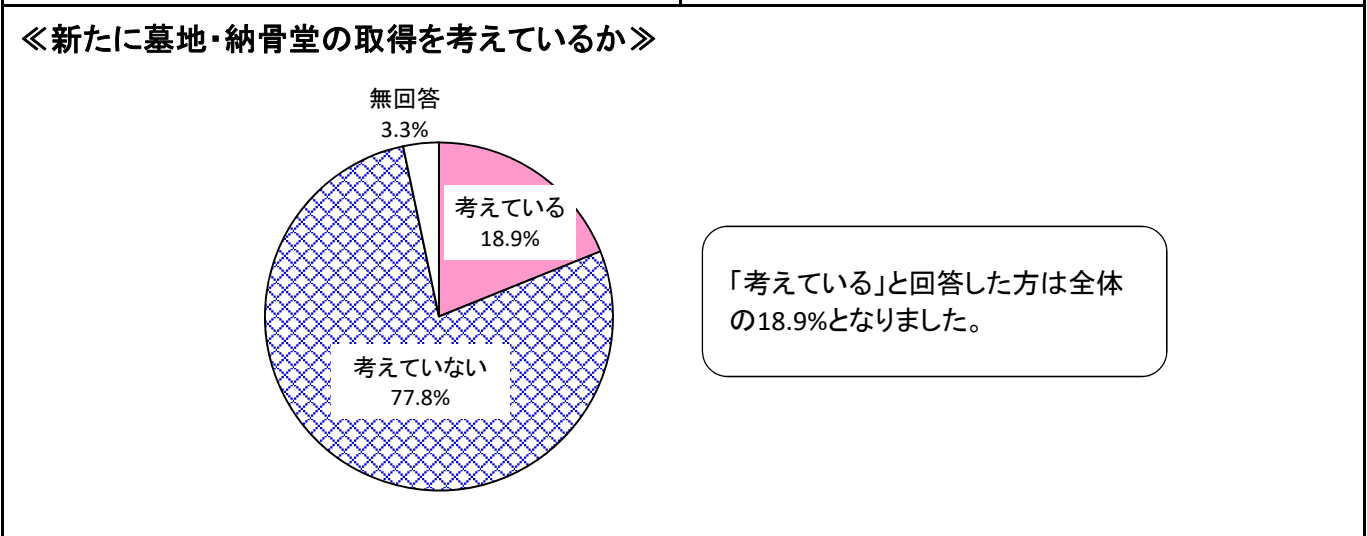
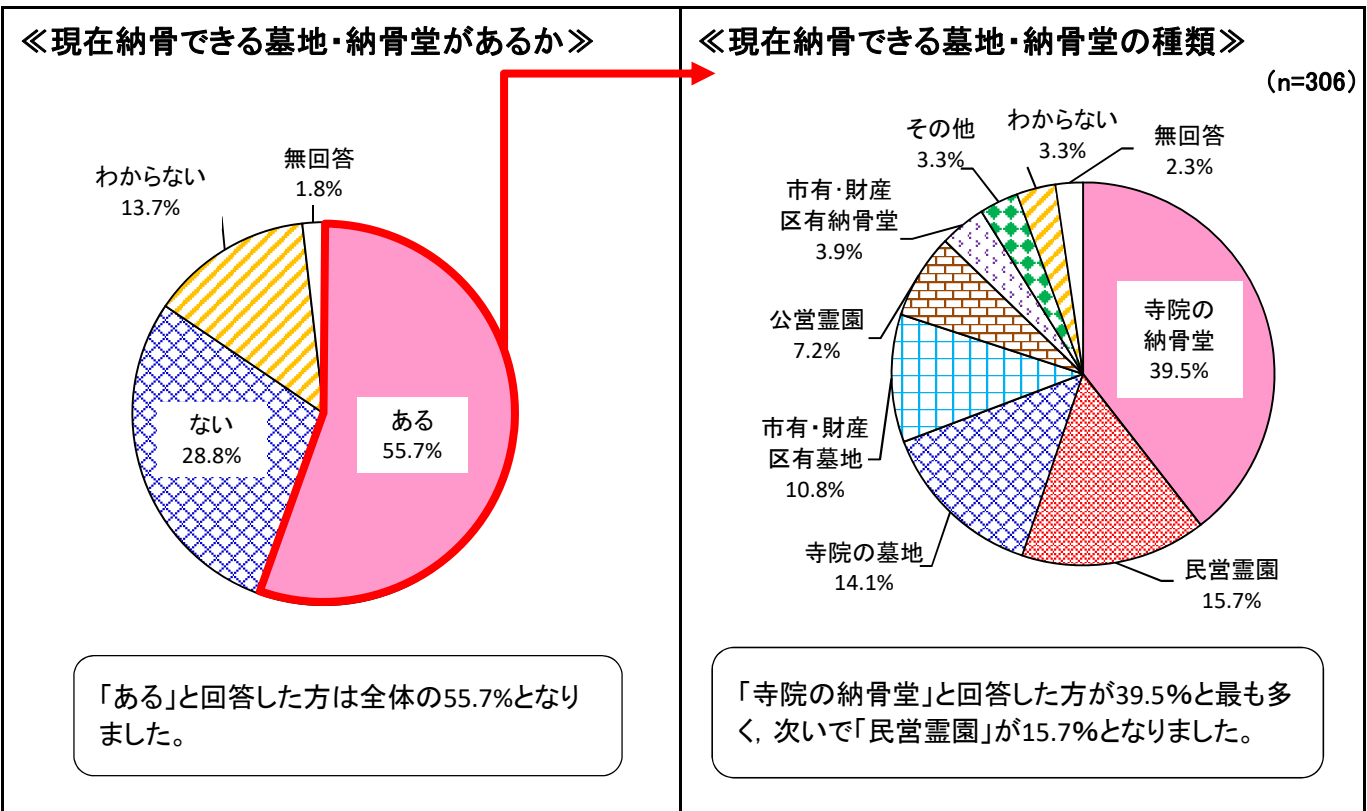
《環境についてのどのような情報に関心があるか》

〔 令和2年度(N=549) 平成26年度(N=610) 〕
(2020) (2014)



平成26年度と比べると『関心がある』と回答した方の割合は概ねすべての項目において、高くなっています。また、「環境を守ったり良くしたりするために企業が行う活動」、「環境を守ったり良くしたりするために市民・市民団体が行う活動」についても、平成26年度に比べて『関心がある』と回答した方の割合が高くなっており、社会のさまざまな主体が行う環境活動への関心が高まっていることがわかります。

④「墓地・納骨堂」について(N=549)



第1回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

■調査期間 令和2年6月25日～7月9日

■調査数 622件

■回答数 549件

■有効回答率 88.3%

1. 「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について

(担当課：住宅都市局 みどり活用課)

2. 「熱中症対策」について

(担当課：環境局 環境保全課)

3. 「環境保全の意識」について

(担当課：環境局 環境政策課)

4. 「墓地・納骨堂」について

(担当課：保健福祉局 生活衛生課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などにに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 7月9日(木)までにポストに投函してください。

《「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」についておたずねします》

舞鶴公園と大濠公園は、豊かな花・緑や水辺、歴史（鴻臚館・福岡城）、芸術文化（美術館・能楽堂など）といった、ここにしかない特徴を有しています。

福岡市ではこれらの特徴を活かし、両公園の一体的な活用を図るため、平成26年6月に福岡県と共同で「セントラルパーク構想」を策定し、市民の憩いと集客の拠点とすることを目指してさまざまな施策に取り組んでいます。

そこで、市民の皆さまのご意見をお聴きした上で、今後の舞鶴公園・大濠公園の利用に関する検討を進めていきたいと考えております。

【舞鶴公園・大濠公園の主な特徴】

- 花・緑：サクラやウメ、フジ、ハスなどの四季を彩る花々やさまざまな樹木など、豊かな緑があります。また、舞鶴公園にはレジャーやイベントで利用できる大きな芝生広場もあります。
- 水 辺：大濠公園の広大な水面や、舞鶴公園の外周を囲む堀などの水辺があります。
- 歴 史：国史跡の鴻臚館と福岡城、国の名勝である大濠公園の水面など、古代からの重層的な歴史が残っています。
- 芸術文化：福岡市美術館、能楽堂、日本庭園など、芸術文化に触れることができる施設があります。

【現在の利用状況】



▲みどりのまちマルシェ



▲マチキャンプ



▲梅まつり



▲秋の公園で遊ぼう

【現況図】



問1 あなたは過去1年間に舞鶴公園・大濠公園を利用しましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- | | | | | | |
|---|----------------|------|---|-------|---------|
| 1 | どちらの公園も利用した | 26.0 | | | |
| 2 | 舞鶴公園を利用した | 7.7 | → | 問2~3へ | |
| 3 | 大濠公園を利用した | 19.7 | | | |
| 4 | どちらの公園も利用していない | 42.1 | → | 問4へ | 無回答：4.6 |

問2 ≪ 問1で「1」～「3」と回答した方におたずねします。≫

あなたは過去1年間に舞鶴公園・大濠公園をどのような目的で利用しましたか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (n=293)

- | | | | | |
|----|--|------|--|---------|
| 1 | 散歩・ウォーキング | 63.1 | | |
| 2 | ジョギング・ランニング | 11.9 | | |
| 3 | レクリエーション（娯楽、ピクニック、ボール遊び、遊具利用など） | 21.8 | | |
| 4 | カフェ・レストラン | 31.1 | | |
| 5 | 季節の花々の鑑賞（桜、ウメ、フジ、ハスなど） | 41.3 | | |
| 6 | 樹林や緑地、野鳥などの観察 | 8.5 | | |
| 7 | 福岡城めぐり（三の丸スクエア、福岡城むかし探訪館の利用を含む） | 12.6 | | |
| 8 | 鴻臚館めぐり（鴻臚館跡展示館の利用を含む） | 6.5 | | |
| 9 | 福岡市美術館 | 29.4 | | |
| 10 | 大濠公園能楽堂 | 3.4 | | |
| 11 | 大濠公園日本庭園 | 6.8 | | |
| 12 | 福岡城梅まつり | 2.7 | | |
| 13 | みどりのまちマルシェ | 1.7 | | |
| 14 | 上記「12」「13」を除く各種イベント（木下大サーカス、チームラボ光の祭りなど） | 15.4 | | |
| 15 | 球技（野球、サッカー、ラグビー、テニスなど） | 2.4 | | |
| 16 | 陸上競技 | 0.3 | | |
| 17 | その他 | 7.5 | | 無回答：0.7 |

問3 << 問1で「1 どちらの公園も利用した」「2 舞鶴公園を利用した」「3 大濠公園を利用した」と回答した方におたずねします。>>

あなたは、過去1年間に舞鶴公園・大濠公園を利用した際、どのような交通手段で来園しましたか。公園に着く直前の交通手段として、最もよく利用したものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(n=293)

※「6 徒歩」は徒歩のみで来園した場合を指します。

※(例) 自宅→徒歩→バス→地下鉄→徒歩→公園 この場合は「2 地下鉄」を選択してください。

- 1 車 34.8
- 2 地下鉄 21.5
- 3 バス 9.2
- 4 バイク 0.3
- 5 自転車 7.8
- 6 徒歩 19.5
- 7 タクシー 0.0
- 8 その他 1.0

問3-1へ

問4へ

無回答：5.8

問3-1 << 問3で「1」と回答した方におたずねします。>>

あなたはどこの駐車場を利用しましたか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=102)

- 1 大濠公園駐車場 59.8
- 2 タイムズ福岡城三の丸駐車場 15.7
- 3 舞鶴公園第1駐車場 12.7
- 4 舞鶴公園第2駐車場 18.6
- 5 護国神社駐車場 12.7
- 6 その他の駐車場 22.5

無回答：0.0



主な周辺駐車場

《 すべての方におたずねします。 》

問4 あなたが思う、舞鶴公園・大濠公園の魅力はどのようなところですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 立地（都心の中心にある、アクセスがいい） 55.0
 - 2 季節の花々（サクラ、ウメ、フジ、ハスなど） 40.1
 - 3 自然（樹林や緑地、野鳥など） 31.1
 - 4 景観（水辺や広場など） 47.9
 - 5 レクリエーション（ウォーキングやカフェなど） 27.1
 - 6 スポーツ（球技場、陸上競技場など） 5.5
 - 7 歴史（鴻臚館や福岡城） 16.9
 - 8 芸術文化（美術館や能楽堂など） 19.7
 - 9 イベント（チームラボ光の祭りやみどりのまちマルシェなど） 12.8
 - 10 その他 1.3
 - 11 特にない 0.5
 - 12 どちらの公園もよく知らない 2.4
- 無回答：6.0

問5 あなたが観光客に勧めたい、舞鶴公園・大濠公園の魅力はどのようなところですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 立地（都心の中心にある、アクセスがいい） 49.2
 - 2 季節の花々（サクラ、ウメ、フジ、ハスなど） 38.4
 - 3 自然（樹林や緑地、野鳥など） 25.3
 - 4 景観（水辺や広場など） 52.3
 - 5 レクリエーション（ウォーキングやカフェなど） 14.4
 - 6 スポーツ（球技場、陸上競技場など） 2.0
 - 7 歴史（鴻臚館や福岡城） 37.3
 - 8 芸術文化（美術館や能楽堂など） 25.0
 - 9 イベント（チームラボ光の祭りやみどりのまちマルシェなど） 13.5
 - 10 その他 0.5
 - 11 特にない 1.6
 - 12 どちらの公園もよく知らない 2.6
- 無回答：3.6

問6 舞鶴公園・大濠公園についての総合的な満足度はいかがですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 満足 35.2
 - 2 どちらかといえば満足 48.5
 - 3 どちらかといえば不満 4.9
 - 4 不満 0.0
 - 5 わからない 10.9
- 無回答：0.5

問7 あなたは今後、舞鶴公園・大濠公園でどのようなことができれば、利用したいと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 季節の花の祭りや演出 46.8
- 2 季節の花を楽しめるガイドツアー 13.3
- 3 ガーデニング教室 8.7
- 4 樹林や野鳥などの観察会 12.2
- 5 健康づくり教室（ウォーキング、ヨガなど） 23.7
- 6 アウトドアや自然体験 22.2
- 7 スポーツ教室 9.3
- 8 スポーツ大会の開催 11.8
- 9 鴻臚館や福岡城の復元建物の見学や利用 27.9
- 10 歴史案内ガイドツアー 19.5
- 11 伝統文化や伝統行事の鑑賞や体験 19.1
- 12 美術や音楽などの芸術鑑賞や体験 36.2
- 13 ストリートパフォーマンス（大道芸や演奏、ダンスなど）の鑑賞 16.8
- 14 カフェやキッチンカーなどの飲食店の利用 43.5
- 15 出店、飲食イベント 39.5
- 16 ナイトアクティビティ（ライトアップ、星の観察会、夜のお茶会など） 44.8
- 17 その他 4.4
- 18 特にない 4.0

無回答：0.5

問8 あなたは今後、舞鶴公園・大濠公園でどのようなことができれば、観光客に勧めたいと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 季節の花の祭りや演出 48.1
- 2 季節の花を楽しめるガイドツアー 21.7
- 3 ガーデニング教室 3.8
- 4 樹林や野鳥などの観察会 12.0
- 5 健康づくり教室（ウォーキング、ヨガなど） 8.6
- 6 アウトドアや自然体験 14.0
- 7 スポーツ教室 3.8
- 8 スポーツ大会の開催 10.9
- 9 鴻臚館や福岡城の復元建物の見学や利用 43.9
- 10 歴史案内ガイドツアー 39.2
- 11 伝統文化や伝統行事の鑑賞や体験 36.4
- 12 美術や音楽などの芸術鑑賞や体験 36.8
- 13 ストリートパフォーマンス（大道芸や演奏、ダンスなど）の鑑賞 16.2
- 14 カフェやキッチンカーなどの飲食店の利用 32.1
- 15 出店、飲食イベント 33.7
- 16 ナイトアクティビティ（ライトアップ、星の観察会、夜のお茶会など） 42.8
- 17 その他 2.2
- 18 特にない 4.0

無回答：0.9

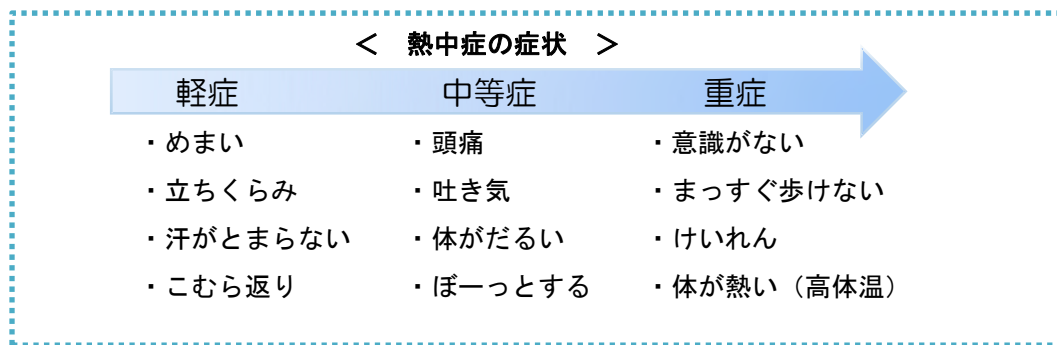
《「熱中症対策」についておたずねします》

毎年、熱中症で多くの方が救急搬送されており、昨年は福岡市内でも653人が熱中症で救急搬送されました。誰でも熱中症になる可能性があり、重篤化すると死亡することもあります。

しかし、熱中症は予防法を知っていれば未然に防ぐことができます。また、発症しても適切な応急手当てをすることで重症化を防ぐことができます。

今後の熱中症予防啓発の参考にするため、熱中症対策についておたずねします。

問9 熱中症は、室温や気温が高い状態で体温調節が働かなくなり、さまざまな症状が現れます。熱中症の症状について、下の図の症状12項目のうち、どの程度知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=549)



- 1 よく知っていた（9～12個） 47.4
- 2 半分程度知っていた（5～8個） 43.4
- 3 あまり知らなかった（1～4個） 8.2
- 4 全く知らなかった 0.2

無回答：0.9

問10 あなたは、これまで、熱中症になったかなと思ったときにどのような行動をとりましたか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=549)

- 1 様子を見た、何もしなかった 4.4
- 2 水分補給をした 76.0
- 3 塩分補給をした 41.7
- 4 体を冷やした 35.7
- 5 涼しい場所へ移動した 62.1
- 6 休息をとった 57.7
- 7 病院に行った（救急搬送を除く） 3.1
- 8 救急車で搬送された 0.4
- 9 その他 0.7
- 10 熱中症のような症状になっただけで済んだ 20.4

無回答：0.7

問1 1 熱中症対策として、どのようなことに取り組んでいますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 扇風機を使う 47.0
- 2 エアコンを使う 84.3
- 3 こまめに水分補給をする 93.1
- 4 周囲の温度・湿度を確認する 29.9
- 5 塩分を十分にとる 34.1
- 6 栄養を十分にとる 40.1
- 7 睡眠を十分にとる 57.7
- 8 日頃から運動している 18.4
- 9 外に出かけるときは日傘や帽子を利用する 52.8
- 10 涼しい服装にする 43.5
- 11 図書館など空調の効いた屋内施設を利用する 9.8
- 12 熱中症に気を付けるよう家族や知人に声をかける 33.9
- 13 その他 2.4

無回答 : 0.2

問1 2 どのようなときに熱中症対策を意識しますか。特にあてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 暑いと感じてから 48.6
- 2 天気予報などで聞いてから 41.7
- 3 人から対策するよう言われてから 0.4
- 4 その他 3.3
- 5 意識しない 1.8

無回答 : 4.2

問1 3 気温・湿度・暑さ指数(熱中症の発生しやすさの目安)など、その日の熱中症予防の参考となる情報をどこで手に入れていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 テレビ 89.1
- 2 ラジオ 14.4
- 3 新聞 16.0
- 4 福岡市ホームページ(暑さ指数情報) 3.8
- 5 福岡市防災メールまたは福岡市LINE 10.2
- 6 SNS(上記「5」を除く) 12.0
- 7 スマートスピーカー*やスマートフォンの機能、アプリなど 20.2
- 8 インターネット(上記「4」~「7」を除く) 28.1
- 9 温度計・湿度計 29.1
- 10 家族や知人などから 17.7
- 11 その他 0.7
- 12 手に入っていない 0.9

無回答 : 0.2

※ スマートスピーカー(AIスピーカー)とは
対話型の音声操作に対応したAIアシスタント機能を持つスピーカー。内蔵されている
マイクで音声を認識し、情報の検索や連携家電の操作を行う。

問14 熱中症対策について知りたいことは何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 熱中症の自覚症状 33.9
 - 2 見落としがちな熱中症リスク 52.1
 - 3 熱中症かもしれないと思った時の対応手順 62.5
 - 4 熱中症による救急搬送事例 13.1
 - 5 熱中症になりにくい体づくり 51.4
 - 6 熱中症予防に効果的な料理 36.1
 - 7 暑さ指数の活用の仕方 18.8
 - 8 福岡市防災メール・福岡市 LINE の登録方法 6.6
 - 9 その他 1.1
 - 10 知りたいことはない 4.6
- 無回答 : 0.7

問15 熱中症対策について、福岡市にどのようなことに力を入れて欲しいですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 日陰づくり（樹木の植え付けや屋根の設置など） 55.6
 - 2 ミスト装置の設置 42.8
 - 3 緑のカーテン（アサガオなどのつる植物を活用）の普及促進 25.1
 - 4 日傘の利用推進 7.7
 - 5 高齢者向け広報啓発の充実 24.6
 - 6 子ども向け広報啓発の充実（幼稚園・保育園、学校等における予防啓発など） 19.7
 - 7 労働者向け広報啓発の充実（労働者向けセミナー開催など） 2.9
 - 8 SNS（ツイッター、フェイスブック、ラインなど）による広報や注意喚起の強化 12.9
 - 9 熱中症予防や応急処置に役立つグッズの作成と配布 28.8
 - 10 熱中症に関する講習会の開催 2.6
 - 11 民間企業や大学などと共同での広報活動 4.6
 - 12 その他 2.9
 - 13 特にない 1.6
- 無回答 : 10.6

《「環境保全の意識」についておたずねします》

私たちを取り巻く環境問題は、気候変動による自然災害などの増加、プラスチックごみによる海洋汚染、黄砂やPM2.5といった越境大気汚染など、複雑多様化しており、環境啓発の推進に努める必要があります。そこで、環境保全の意識や行動、関心度についておたずねし、施策の参考にしたいと考えております。

問16 環境を守ったり、良くしたりするためには、一人ひとりの行動が大切です。あなたは①日頃、次のことを実行していますか。また、②今後はどのようにお考えですか。(1)～(16)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=549)

		①現在					無回答	②今後				無回答
		いつも実行している	たまに実行している	実行していない	該当しない	実行したい		実行したくない	どちらかといえば実行したい	どちらかといえば実行したくない		
例	(0)○○○○○	1	2	3	4		1	2	3	4		
物を買いこむ	(1)買い物のとき、マイバックを持参するなどして、レジ袋を断っている	49.0	39.7	10.7		0.5	77.8	15.1	1.8	0.2	5.1	
	(2)エコマーク・グリーンマークなどのついた、環境に優しい製品を購入するよう心がけている	6.2	31.7	60.8		1.3	22.2	66.7	5.6	1.8	3.6	
	(3)同じものであれば、近くでとれた農産品を買うようにしている	31.5	42.4	25.3		0.7	47.5	43.2	2.7	0.9	5.6	
自宅ですくすく生活	(4)使用していない照明や家電製品を消すなど、節電に気をつけている	64.5	30.8	4.0		0.7	81.4	12.2	0.7	0.4	5.3	
	(5)台所で、食用油や食べ残しを排水口から流さないようにしている	71.0	21.9	6.7		0.4	82.5	11.8	0.9	0.2	4.6	
	(6)皿洗いや洗濯の時に、洗剤を使いすぎないようにしている	49.5	31.0	18.6		0.9	69.0	22.6	2.6	1.1	4.7	
	(7)水を出しっぱなしにしないなど、節水に気をつけている	72.9	21.9	4.7		0.5	85.1	8.9	0.5	0.0	5.5	
	(8)エアコン使用時の室温は、おおむね冷房時は28℃以上、暖房時は20℃以下になるよう心がけている	24.2	39.2	33.7	2.2	0.7	38.1	39.9	12.2	4.9	4.9	
	(9)屋上や壁面、バルコニー、庭で植物を育て、緑化に取り組んでいる	24.4	17.1	49.0	8.7	0.7	35.2	34.6	14.8	9.5	6.0	
	(10)物を無駄にしないことを心がけて、できるだけごみを出さないようにしている	37.0	48.6	13.7		0.7	61.4	31.5	1.5	0.2	5.5	
	(11)ごみの分別や出し方のルールを守っている	91.1	7.7	0.5		0.7	89.6	4.4	0.4	0.2	5.5	
	(12)古紙などは、リサイクルステーションや地域集団回収へ持って行くようにしている	61.7	19.9	17.9		0.5	71.4	19.1	2.7	1.6	5.1	
	(13)外出の際はなるべく自動車を使わず、徒歩や自転車、電車などの公共交通機関を利用するようにしている	40.6	32.4	26.4		0.5	45.7	35.9	8.9	4.9	4.6	
外出するとき	(14)自動車を使用するときは、不要なアイドリングや空ぶかし、急発進などをしないようにしている	56.3	12.9	4.4	23.3	3.1	66.5	12.8	0.2	4.9	15.7	
	(15)外出の際は、マイカーを使わず、カーシェアのサービスを利用するようにしている	4.9	2.2	56.5	34.1	2.4	11.5	11.3	28.4	32.8	16.0	
	(16)外食の際には、注文した料理を残さず食べるようにしている	78.9	16.0	2.4	1.8	0.9	79.8	12.4	0.7	0.7	6.4	

問17 あなたは環境に関して、市・区役所や地域の環境に関する活動に、①過去1年以内に参加したことがありますか。また、②今後はどのようにお考えですか。(1)～(4)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=549)

	①1年以内			②今後				
	参加したことがある	参加したことがない	無回答	参加したい	参加したい どちらかといえば	参加したくない どちらかといえば	参加したくない	無回答
(1)自然保護活動(緑地保全, 河川・海岸清掃, 自然観察会など)	9.1	89.8	1.1	11.3	44.6	32.8	9.3	2.0
(2)リサイクル活動(地域集団回収, フリーマーケットの開催や参加, 段ボールコンポストなど)	25.9	73.4	0.7	20.6	40.1	29.3	8.2	1.8
(3)再生可能エネルギー・省エネルギーの普及啓発活動(太陽光発電や節電に関する講座・イベントへの参加など)	2.7	96.2	1.1	8.4	38.3	39.5	11.1	2.7
(4)環境美化活動(地域清掃, 緑化活動, 花壇の整備など)	27.5	71.6	0.9	22.0	41.3	27.9	7.3	1.5

1つでも「3」「4」と回答した方は問17-1へ

問17-1 ≪ 問17で1つでも「3」「4」と回答した方におたずねします。≫

そのように考える理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=327)

- 1 時間帯の都合が合わないから 39.4
- 2 仕事で時間がとれないから 40.7
- 3 家事・育児・介護で時間がとれないから 21.7
- 4 費用がかかるから(交通費や参加費など) 10.1
- 5 健康上の理由で、活動に参加することが難しいから 15.6
- 6 参加できる活動の情報がないから 24.8
- 7 活動を行っている団体などの情報がないから 24.8
- 8 参加しても環境保全に役立つのかわからないから 9.2
- 9 一人では参加しにくいから(一緒に参加する仲間がないから) 34.6
- 10 興味がないから 21.7
- 11 その他 10.1

無回答 : 0.3

《 すべての方におたずねします。 》

問18 あなたは、環境についてどのような情報に関心がありますか。(1)～(14)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=549)

	関心がある	関心がある どちらかといえば	関心がない どちらかといえば	関心がない	無回答
(1)大気汚染や水質汚濁，騒音・振動など公害問題	52.3	40.3	5.5	0.5	1.5
(2)まちなみ景観や地域の清掃・美化など	38.4	54.6	5.6	0.2	1.1
(3)まちなかの緑や水辺など都市のうるおい	42.8	46.6	8.6	0.5	1.5
(4)都心部などでのヒートアイランド現象	35.2	45.4	16.4	1.5	1.6
(5)生きものの種類や数，生息する場所といった生物多様性	27.7	43.2	23.7	4.6	0.9
(6)地球温暖化，オゾン層の破壊，酸性雨，砂漠化など地球環境問題	42.6	44.6	10.4	1.1	1.3
(7)太陽光発電・水力発電・風力発電などの再生可能エネルギー	37.5	43.4	15.7	2.2	1.3
(8)省エネ，省資源・リサイクル，節水など日常生活での工夫の仕方	52.5	41.2	4.6	0.5	1.3
(9)購入する製品・サービスが環境に与える影響	27.0	50.3	18.9	2.2	1.6
(10)自然とふれあうための施設やイベント	27.0	47.4	21.3	3.3	1.1
(11)環境に関する展示会・講演会・セミナー	8.7	41.0	39.7	9.3	1.3
(12)環境問題に対する市の取り組み	25.0	52.8	17.5	3.5	1.3
(13)環境を守ったり良くしたりするために，市民・市民団体が行う活動	14.6	51.7	28.1	4.4	1.3
(14)環境を守ったり良くしたりするために，企業が行う活動	18.0	53.7	23.5	3.6	1.1

問19 あなたは、環境に関する情報を、どのように入手していますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=549)

- 1 市政だより 65.2
- 2 公民館だより 18.8
- 3 市のポスター、チラシ、パンフレット 12.9
- 4 新聞・雑誌 37.2
- 5 テレビ・ラジオ 75.2
- 6 福岡市ホームページ 8.0
- 7 市メール配信サービスまたは福岡市LINE 10.7
(ごみ出しメール、熱中症情報・PM2.5・黄砂情報など)
- 8 ブログやSNS(上記「7」を除く) 11.7
- 9 動画共有サービス(ユーチューブ、ニコニコ動画など) 4.9
- 10 インターネットサイト(上記「6」～「9」を除く) 26.4
- 11 家族・友人・知人 24.2
- 12 学校での授業や課外活動など 2.6
- 13 PTA・自治会・NPO・ボランティア活動など 7.1
- 14 展示会・講演会・セミナー・シンポジウムなど 3.6
- 15 その他 0.9
- 16 入手していない 2.7

無回答 : 0.5

《「墓地・納骨堂」についておたずねします》

福岡市では、墓地・納骨堂の需要量および実態を把握することにより、今後の福岡市における墓地・納骨堂経営に関するあり方を考える資料としています。

そこで、本市における墓地・納骨堂についての市民の皆さまのご意見をお聴きしたいと考えております。

【 墓地・納骨堂について 】

○墓地 : お墓が設置されている場所。

※宗教・宗派によらず、様々な人が利用できる墓地を霊園という。

○納骨堂 : ご遺骨を安置している建物。安置方法については、箱形式や仏壇形式などがある。

※この「墓地・納骨堂」についてのアンケートでは、「あなた」には「あなたの近親者」を含むものとします。

問20 あなたには、現在、あなたが亡くなったときに納骨できるお墓や納骨堂がありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

1	ある	55.7	→	問20-1	
2	ない	28.8	→	問21へ	
3	わからない	13.7			無回答 : 1.8

問20-1 《 問20で「1」と回答した方におたずねします。 》

それはどのようなお墓や納骨堂ですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (n=306)

1	公営霊園（県、市町村など公共団体が設置・管理する霊園）	7.2
2	民営霊園（民間事業者が設置・管理する霊園）	15.7
3	市有・財産区有墓地（地元の入会地などにあり、先祖伝来のお墓）	10.8
4	市有・財産区有納骨堂（地元の入会地などにあり、先祖伝来の納骨堂）	3.9
5	寺院の墓地（寺院などが設置・管理するお墓）	14.1
6	寺院の納骨堂（寺院などが設置・管理する納骨堂）	39.5
7	その他	3.3
8	わからない	3.3

無回答 : 2.3

《 すべての方におたずねします。 》

問21 あなたは、新たにお墓や納骨堂の取得を考えていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

1	考えている	18.9	→	問21-1～問21-4へ	
2	考えていない	77.8	→	問22へ	無回答 : 3.3

問21-1 << 問21で「1」と回答した方におたずねします。>>
新たにお墓や納骨堂の取得を考えている理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (n=104)

- 1 現在利用できるお墓や納骨堂がないから 57.7
- 2 現在利用できるお墓や納骨堂に不満があるから 8.7
- 3 遠方にある遺骨を福岡市近郊に移したいから 21.2
- 4 その他 13.5

無回答 : 3.8

問21-2 << 問21で「1」と回答した方におたずねします。>>
お墓や納骨堂を取得する場合、重視することは何ですか。特にあてはまるものを2つまで選び、番号に○をつけてください。 (n=104)

- 1 費用（取得費や管理費） 65.4
- 2 自宅からの距離や交通利便性 54.8
- 3 管理や運営の形態 26.0
- 4 周囲の環境 7.7
- 5 宗旨や宗派 7.7
- 6 その他 1.9
- 7 特にこだわらない 1.9

無回答 : 13.5

問21-3 << 問21で「1」と回答した方におたずねします。>>
どのようなものを希望しますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (n=104)

- 1 公営霊園（県、市町村など公共団体が設置・管理する霊園） 51.9
- 2 民営霊園（民間事業者が設置・管理する霊園） 16.3
- 3 市有・財産区有墓地（地元の入会地などにあり、先祖伝来のお墓） 2.9
- 4 市有・財産区有納骨堂（地元の入会地などにあり、先祖伝来の納骨堂） 7.7
- 5 寺院の墓地（寺院などが設置・管理するお墓） 7.7
- 6 寺院の納骨堂（寺院などが設置・管理する納骨堂） 36.5
- 7 その他 3.8
- 8 特にこだわらない 6.7
- 9 わからない 10.6

無回答 : 12.5

問21-4 << 問21で「1」と回答した方におたずねします。>>
お墓や納骨堂の取得はいつ頃を検討していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (n=104)

- 1 2年以内 6.7
- 2 5年以内 13.5
- 3 10年以内 13.5
- 4 20年以内 6.7
- 5 20年より先 7.7
- 6 時期は決めていない 39.4

無回答 : 12.5

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問22 あなたは現在、お墓や納骨堂について何か問題を感じていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 お墓や納骨堂の承継者がいない 20.2
- 2 取得費や管理費が高い 27.0
- 3 今あるお墓や納骨堂に入りたくない 6.6
- 4 お墓や納骨堂の管理が難しい 17.1
- 5 お墓や納骨堂の管理者とトラブルがある 1.5
- 6 漠然とした不安がある 22.2
- 7 その他 6.4
- 8 問題を感じていない 39.9

無回答 : 2.4

問23 あなたは、これからも福岡市内に住み続ける予定ですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=549)

- 1 福岡市内に住み続ける予定 78.7
- 2 市外へ転出しても、いずれは市内に戻って暮らす予定 3.8
- 3 いずれ市外へ転出する予定 4.7
- 4 わからない 12.4

無回答 : 0.4

問24 お墓や納骨堂について、ご意見・ご要望などがございましたら、自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【 標本構成（第1回）】

性別

男性 46.1

女性 53.9

年齢

18～29歳 15.5

50代 14.6

30代 17.7

60代 13.8

40代 18.8

70歳以上 19.7

職業

正社員・正職員 36.2

専業主婦・専業主夫 15.7

契約社員・派遣社員・嘱託 6.4

学生 6.2

パート・アルバイト 11.5

無職 13.3

会社等役員 3.6

その他 1.8

自営業・家族従事者 5.3

行政区

東区 20.6

城南区 8.4

博多区 14.4

早良区 14.2

中央区 13.7

西区 11.8

南区 16.9

居住年数

3年未満 9.8

10年以上 20年未満 20.9

3年以上 5年未満 3.5

20年以上 30年未満 14.6

5年以上 10年未満 12.4

30年以上 38.8

居住形態

持家の戸建て 32.4

借家の集合住宅 34.2

持家の集合住宅 27.5

施設・社宅・寮 3.5

借家の戸建て 1.8

その他 0.5

令和2年度 市政アンケート調査 第2回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の男女624人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 :令和2年4月15日から令和3年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 郵送または電子メール
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第2回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和2年7月27日から8月11日まで
- (2) 調査対象者数
- 622人
- (3) 回答者数
- 545人
- (4) 有効回答率
- 87.6%
- (5) 調査テーマ
- ①「省エネルギーと再生可能エネルギー」について
 - ②「情報通信の利用状況」について
 - ③「防災への意識」について

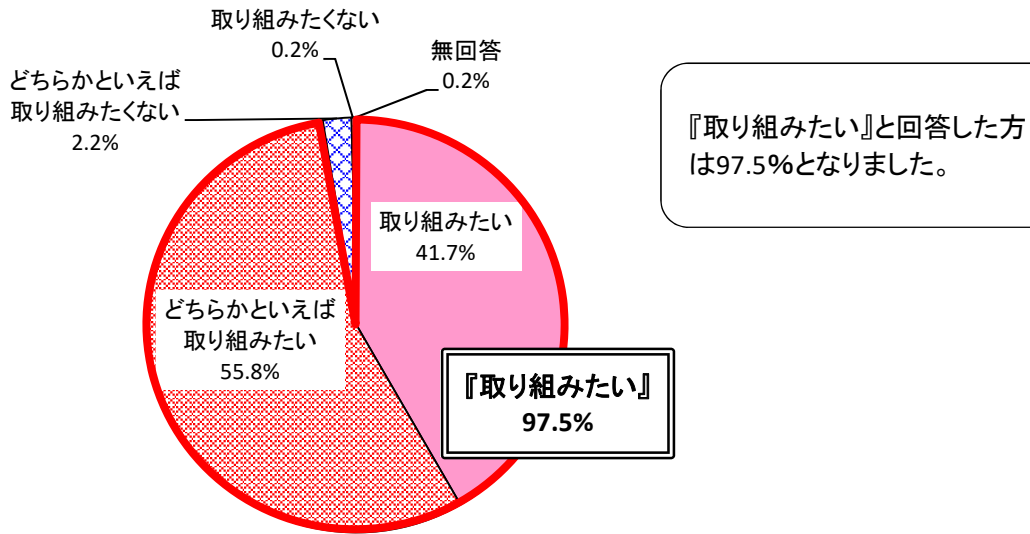
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=),(n=),(n'=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの例:『取り組みたい』=「取り組みたい」+「どちらかといえば取り組みたい」

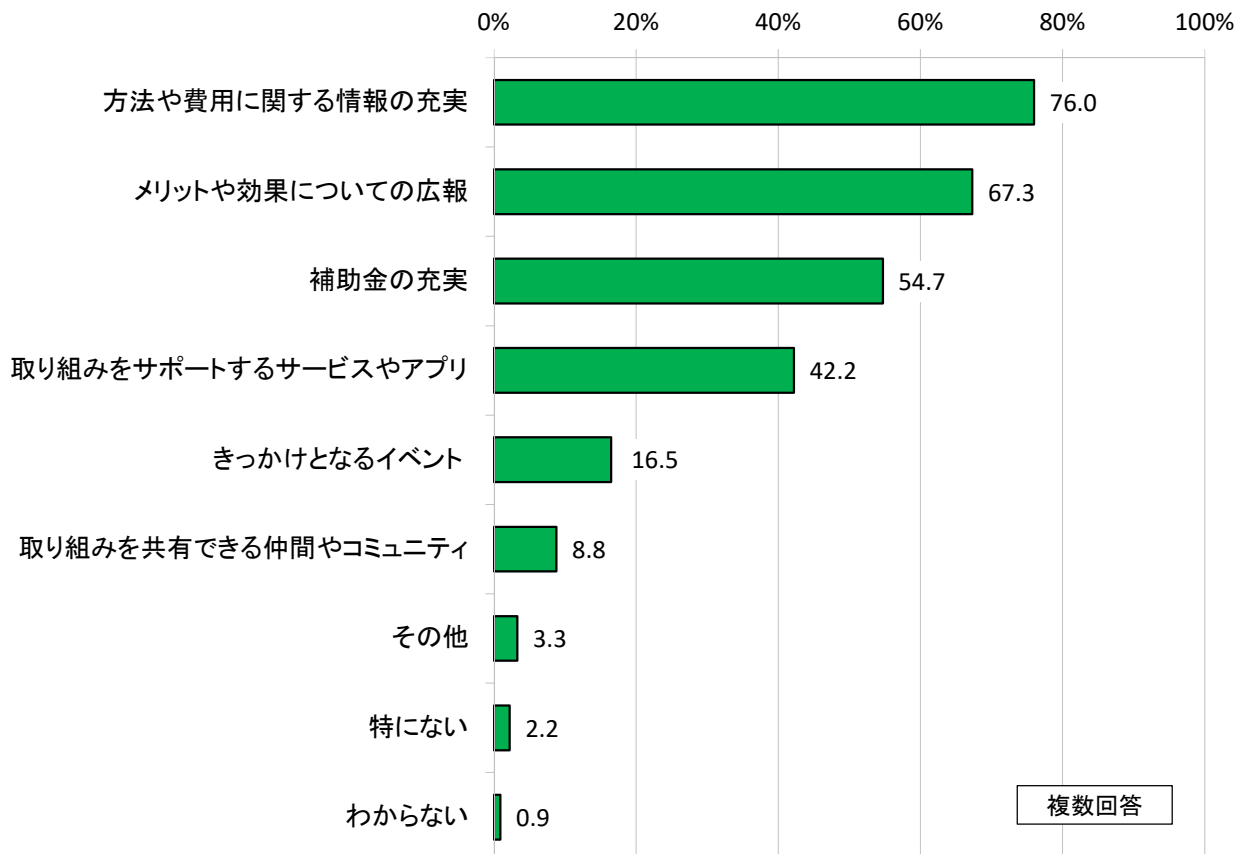
①「省エネルギーと再生可能エネルギー」について(N=545)

《省エネ・再エネ行動に取り組みたいと思うか》



『取り組みたい』と回答した方は97.5%となりました。

《どのようなことが行われれば、省エネ・再エネ行動に取り組みやすくなるか》

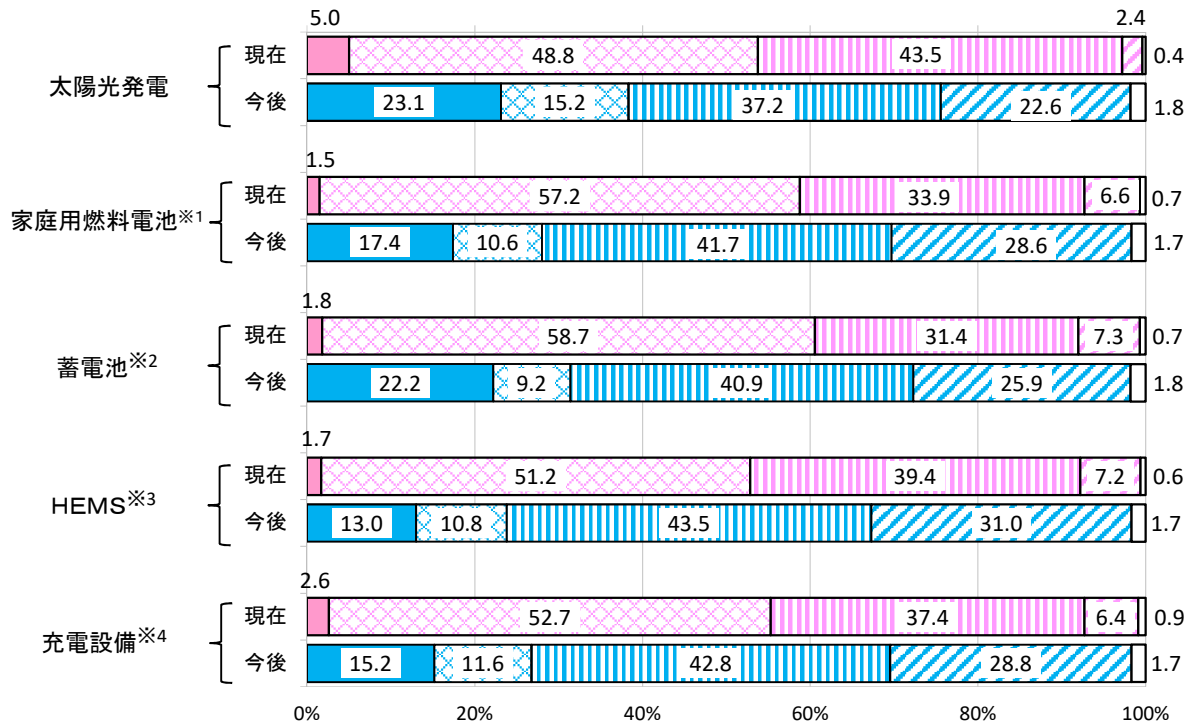


複数回答

「方法や費用に関する情報の充実」と回答した方が76.0%と最も多く、次いで「メリットや効果についての広報」が67.3%、「補助金の充実」が54.7%という結果になりました。

《省エネ・再エネ機器の設置状況と今後の設置意向》

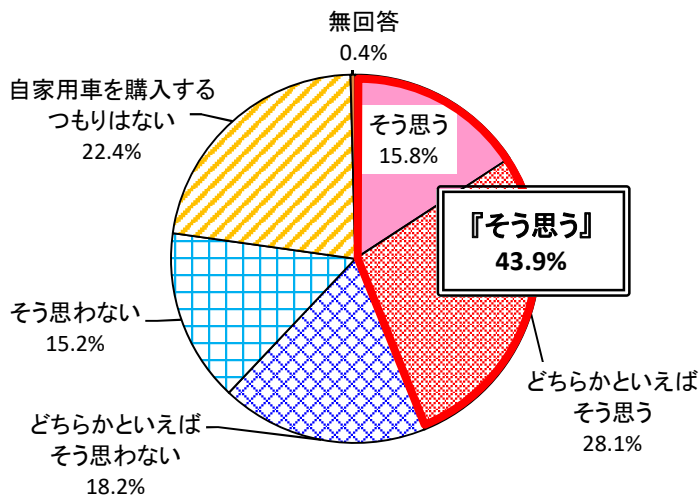
【現在】 ■ 設置している ■ 設置していない ■ 設置できない ■ わからない □ 無回答
 【今後】 ■ 設置したい ■ 設置したくない ■ 決めていない ■ わからない □ 無回答



- ※1 家庭用燃料電池（エネファーム）
：ガスから水素を取り出して発電と給湯に利用する機器
- ※2 蓄電池
：電気を蓄えておき、必要なときに電気を使うことができる機器
- ※3 HEMS（ホーム エネルギー マネジメント システム）
：電気の使用状況の確認や、照明や空調などの電気機器の制御をする戸建用システム
- ※4 充電設備
：電気自動車やプラグインハイブリッド自動車に充電するための設備

今後「設置したい」と回答した方が、太陽光発電で23.1%、蓄電池で22.2%、家庭用燃料電池で17.4%となりました。

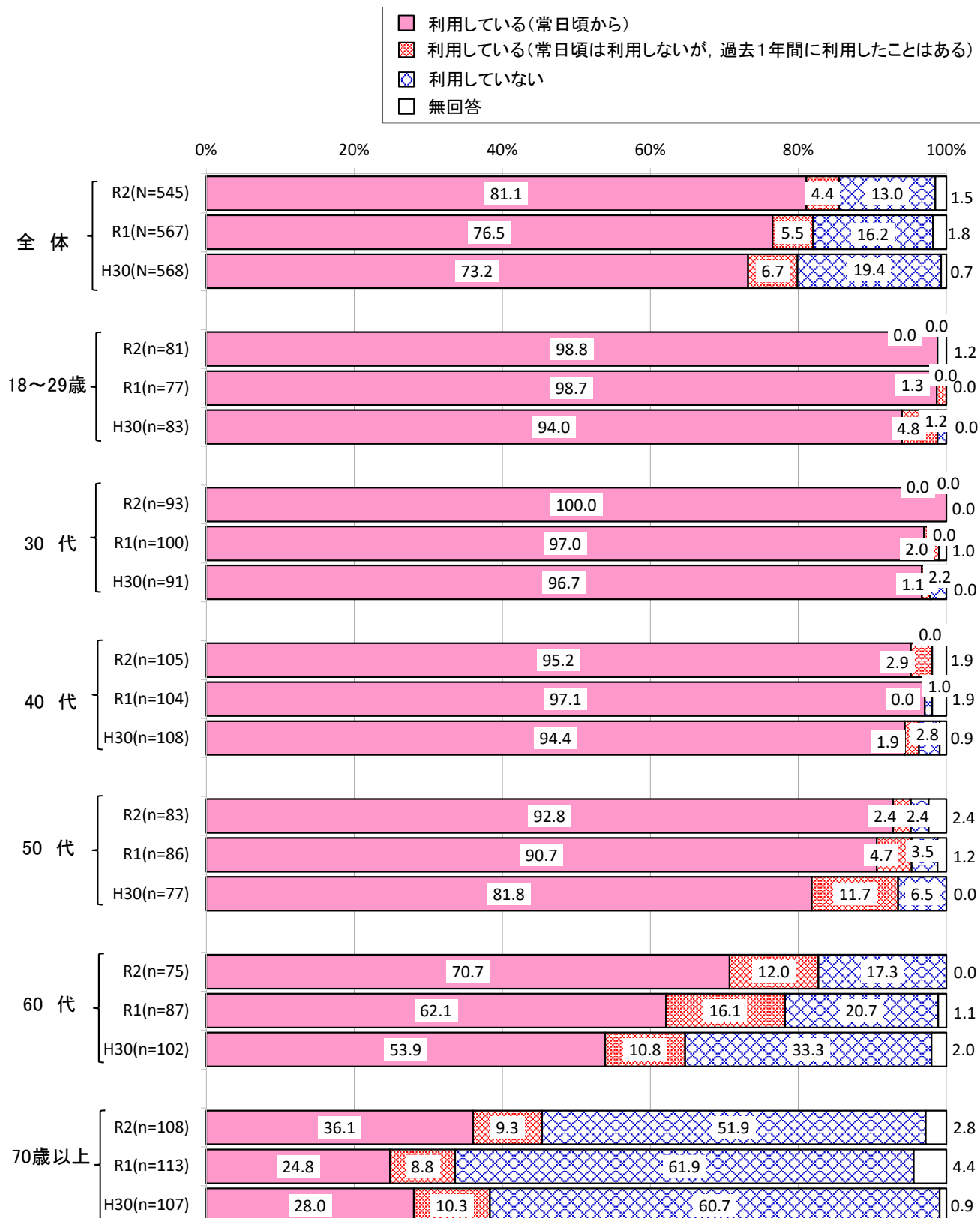
《自家用車の購入・買い替え時に、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車の購入を検討しようと思うか》



『そう思う』と回答した方は43.9%となりました。

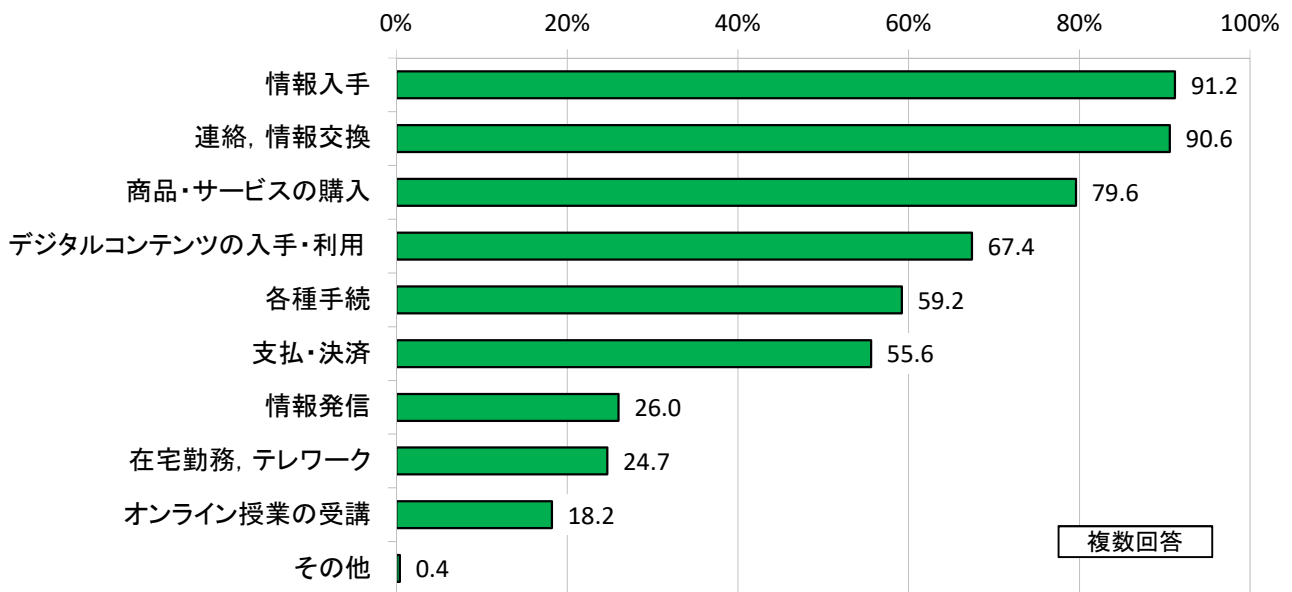
②「情報通信の利用状況」について(N=545)

《インターネットの利用状況》年代別(過去3年間の調査と比較)



「利用している(常日頃から)」と回答した方の割合は、年々高くなる傾向にあります。60代では「利用している(常日頃から)」と回答した方は平成30年度で53.9%、令和2年度で70.7%となり、16.8ポイント上昇しています。

《インターネットの利用目的》 ※『利用している』方が回答(n=466)

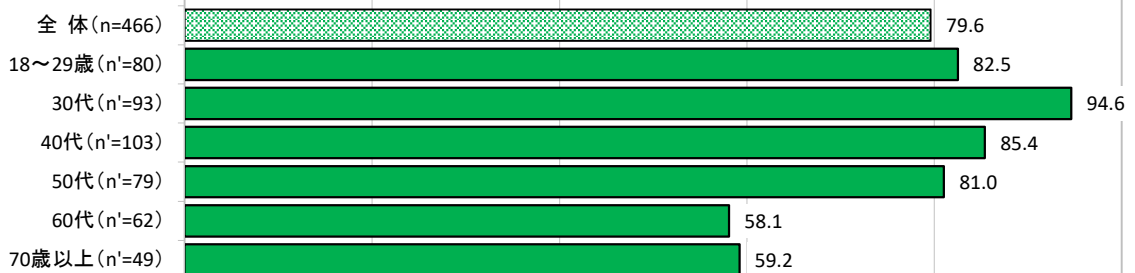


◆年代別(一部抜粋)

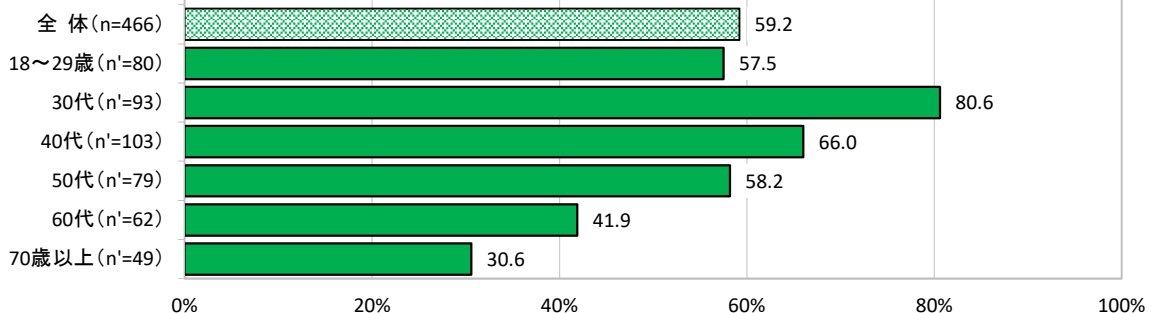
■情報入手



■商品・サービスの購入

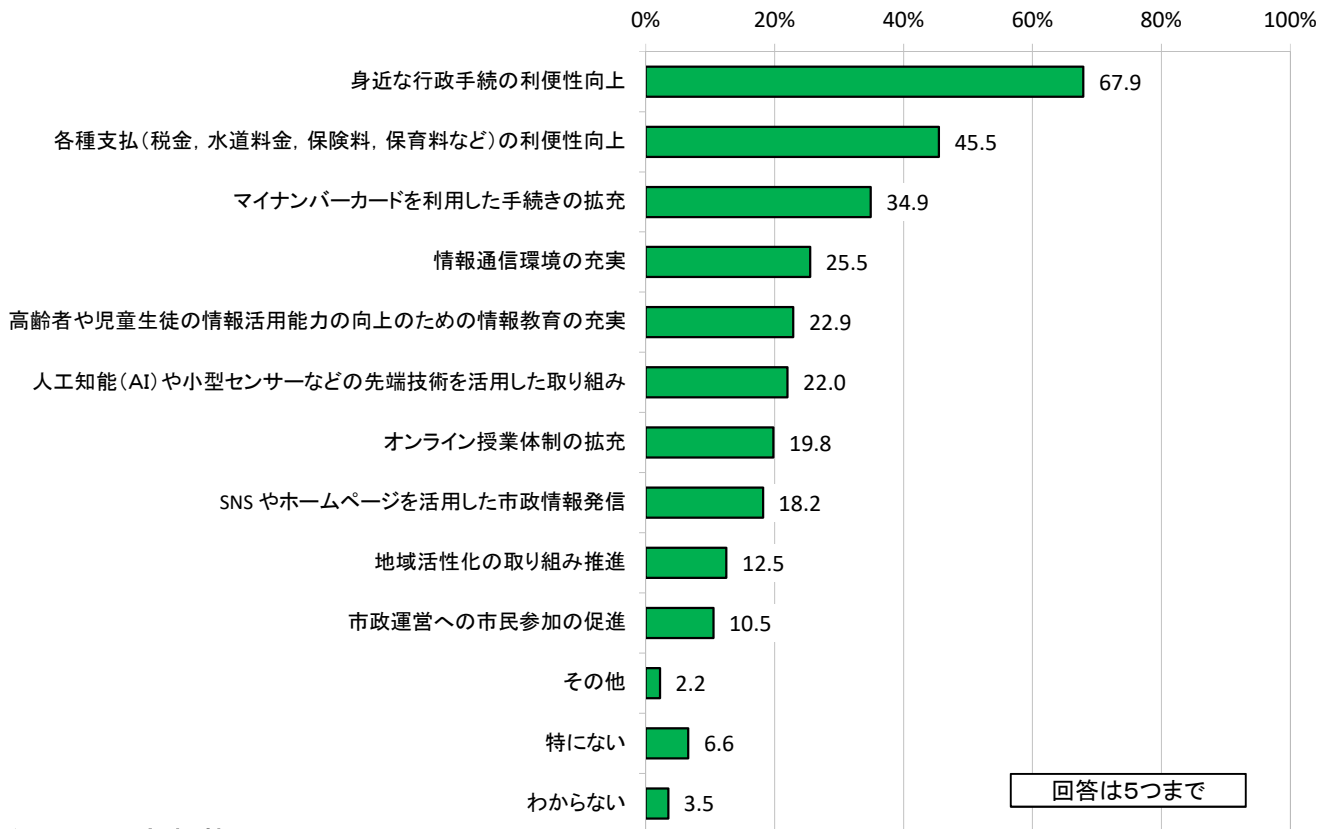


■各種手続



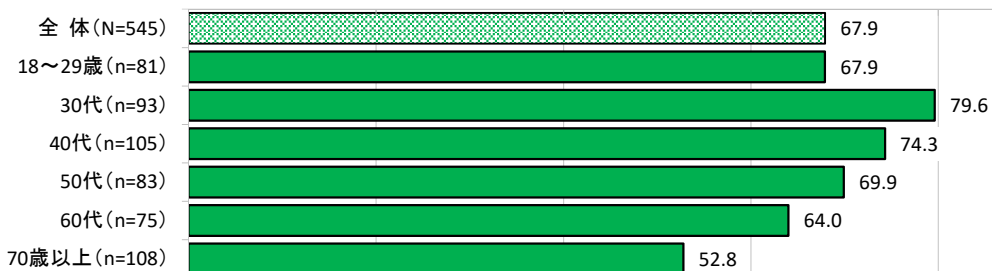
年代別にみると、「情報入手」はいずれの年代においても8割を超える結果となりました。「商品・サービスの購入」(94.6%)、「各種手続」(80.6%)では、30代が最も高い割合となりました。

《今後期待する福岡市のインターネットを利用した情報化の取り組み》

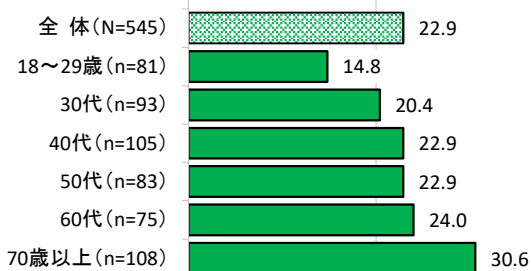


◆年代別(一部抜粋)

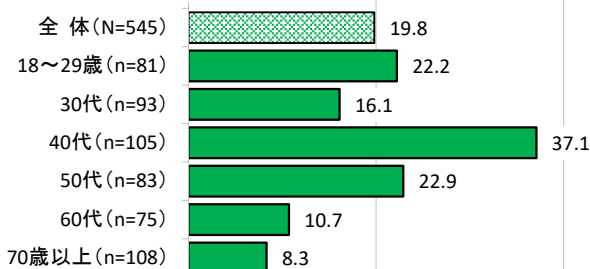
■身近な行政手続の利便性向上



■高齢者や児童生徒の情報活用能力の向上のための情報教育の充実



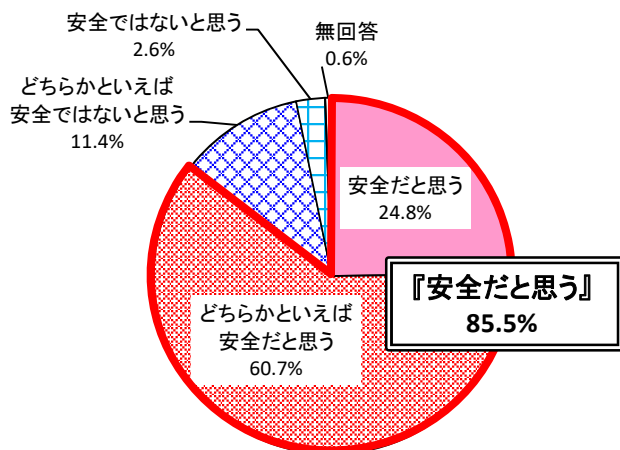
■オンライン授業体制の拡充



年代別にみると、「身近な行政手続の利便性向上」は、いずれの年代においても5割を超える結果となりました。「高齢者や児童生徒の情報活用能力の向上のための情報教育の充実」は、年代が上がるにつれて割合が高くなっています。「オンライン授業体制の拡充」は、40代が37.1%で、最も高い割合となりました。

③「防災への意識」について(N=545)

《現在住んでいる地域が災害に対して安全だと思うか》



『安全だと思う』と回答した方は85.5%となりました。

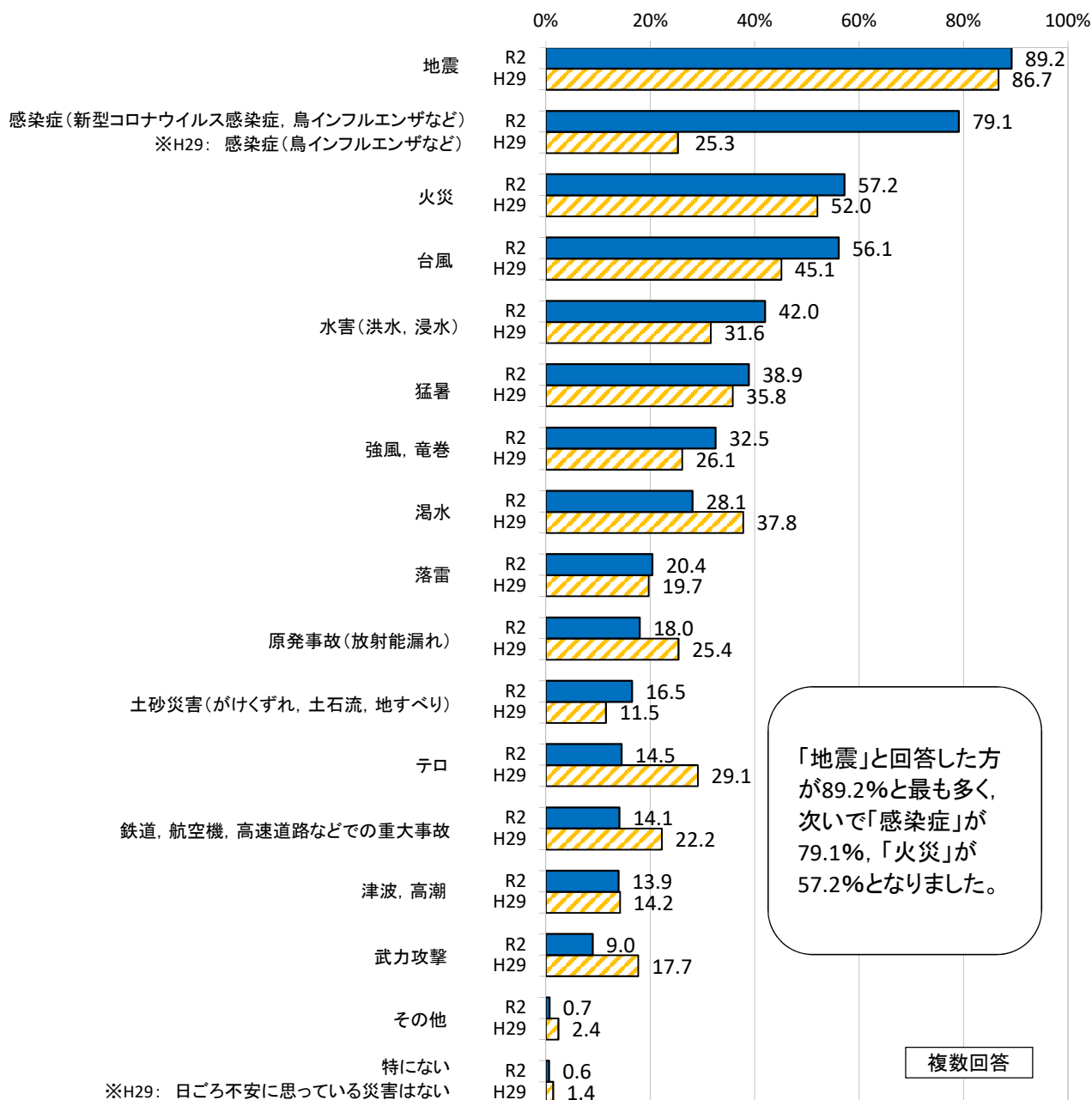
【参考】

『安全だと思う』77.8%(N=2,450)
※平成29年度 市政に関する意識調査

《日頃、特に不安に思っている災害》(過去調査との比較)

■ 令和2年度(N=545) (2020) ■ 平成29年度(N=2,450) (2017)

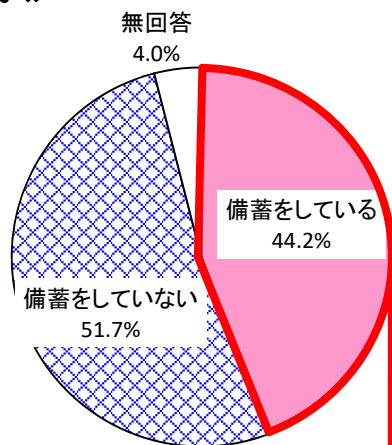
※H29: 平成29年度 市政に関する意識調査



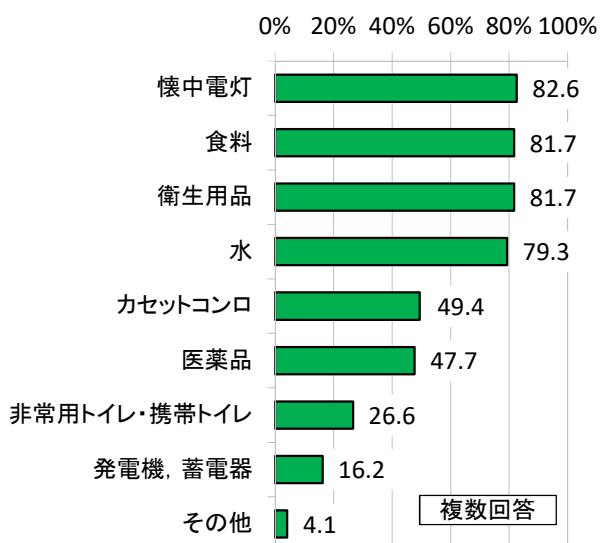
「地震」と回答した方が89.2%と最も多く、次いで「感染症」が79.1%、「火災」が57.2%となりました。

複数回答

《災害に備えた備蓄をしているか》

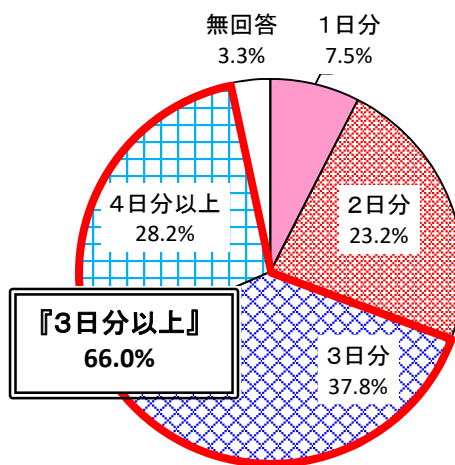


《どのようなものを備蓄しているか》 (n=241)



「懐中電灯」と回答した方が82.6%と最も多く、次いで「食料」が81.7%、「衛生用品」が81.7%となりました。

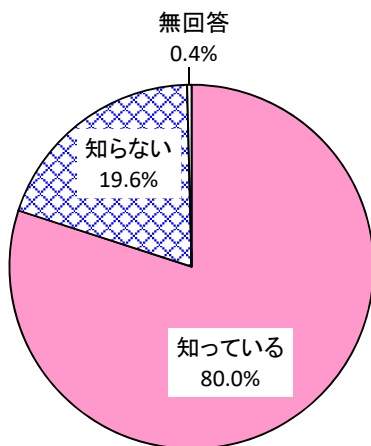
《何日分備蓄しているか》 (n=241)



『3日以上』
66.0%

『3日以上』と回答した方が全体の66.0%という結果になりました。

《現在住んでいる地域の指定避難所がどこか知っているか》



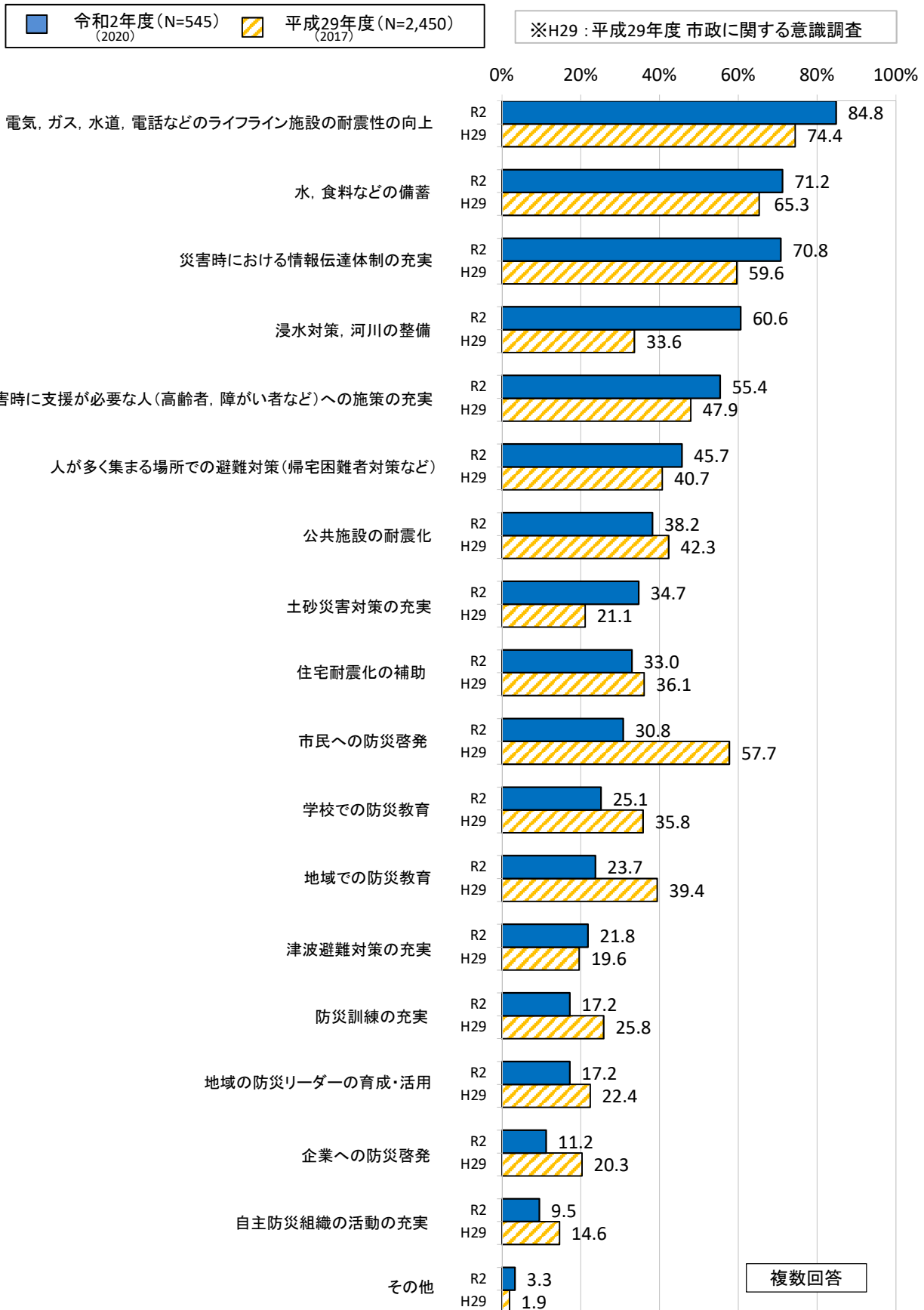
「知っている」と回答した方は80.0%となりました。

【参考】

「知っている」 ※市政に関する意識調査

- 平成29年度: 73.6% (N=2,450)
- 平成23年度: 62.3% (N=2,588)
- 平成17年度: 49.1% (N=1,779)

《行政が行う防災対策として、特に力を入れていくべきこと》



「電気, ガス, 水道, 電話などのライフライン施設の耐震性の向上」と回答した方が84.8%と最も多く、次いで「水, 食料などの備蓄」が71.2%, 「災害時における情報伝達体制の充実」が70.8%となりました。

第2回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

- 調査期間 令和2年7月27日～8月11日
- 調査数 622件
- 回答数 545件
- 有効回答率 87.6%

1. 「省エネルギーと再生可能エネルギー」について
(担当課：環境局 環境・エネルギー対策課)
2. 「情報通信の利用状況」について
(担当課：総務企画局 ICT戦略課)
3. 「防災への意識」について
(担当課：市民局 地域防災課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 8月11日(火)までにポストに投函してください。

《「省エネルギーと再生可能エネルギー」についておたずねします》

福岡市では、近年の地球温暖化やその影響を踏まえ、市民の安心・安全な暮らしを確保し、より良い未来へつなげるため、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「脱炭素社会」を目指しています。脱炭素社会の実現には、省エネルギー（以下、省エネ）の取り組みや太陽光発電などの再生可能エネルギー（以下、再エネ）の導入・活用、二酸化炭素を吸収する森林の保全が重要です。

そこで、ご家庭での省エネ・再エネ行動の実施状況などについておたずねします。

問1 あなたのご家庭での、省エネ・再エネ行動の実施状況についておたずねします。(1)～(18)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

※ 複数台使用の場合は、1台でも実施していれば「実施している」とお答えください

※ 当該製品を保有していない、使用していない、設定ができないなどの場合は「該当しない」とお答えください

		実施している	実施していない	該当しない	無回答
家電製品	(1)家電製品を購入または買い替えるときには、省エネ性能の高いものを選ぶよう心がけている	84.2	11.4	3.7	0.7
	(2)家電製品は省エネモード／節電設定に切り替えている	74.5	20.9	3.7	0.9
	(3)家電製品を使用しないときはプラグを抜いている	33.6	62.8	2.9	0.7
	(4)冷蔵庫に物を詰めこみ過ぎないようにしている	65.1	32.1	1.5	1.3
	(5)冷蔵庫の扉の開閉回数や時間をできるだけ少なくしている	69.4	28.6	0.9	1.1
	(6)冷蔵庫は壁から離して設置している	65.7	31.0	2.2	1.1
	(7)テレビ画面の明るさを抑えている	30.8	62.9	5.3	0.9
	(8)エアコンのフィルターを掃除している、または自動清掃機能付きのものを使用している	85.5	11.9	1.7	0.9
照明	(9)照明は照度を下げて使用している（調光設定をしている）	51.6	42.9	4.8	0.7
	(10)照明は、白熱灯や蛍光灯からLEDへ変更している	76.7	21.1	1.5	0.7
給湯	(11)洗面所や台所で使うお湯の温度を40℃以下にしている	70.5	26.1	2.6	0.9
	(12)入浴していないときは浴槽のふたを閉めている	63.9	19.1	16.1	0.9
	(13)家族が続けて入浴するようにしている	60.2	23.5	15.8	0.6
	(14)節湯型機器（節水シャワーヘッドなど）を取り付けている	34.3	56.9	7.9	0.9
	(15)使用しないときは給湯器のコントローラー（リモコン）の電源を切るようにしている	50.8	36.3	11.9	0.9
その他	(16)電気自動車やプラグインハイブリッド自動車を利用している（カーシェアリング利用時も含む）	12.7	50.6	35.8	0.9
	(17)電力会社を選ぶときには、再生可能エネルギーで発電しているかどうかを確認している	8.4	76.7	13.4	1.5
	(18)アサガオやゴーヤなどつる性植物を利用した「緑のカーテン」に取り組み、日差しをさえぎっている	11.4	73.9	13.9	0.7

問2 あなたは今後、問1のような省エネ・再エネ行動に取り組みたいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

- 1 取り組みたい 41.7
 - 2 どちらかといえば取り組みたい 55.8
 - 3 どちらかといえば取り組みたくない 2.2
 - 4 取り組みたくない 0.2
- 無回答：0.2

問3 あなたは今後、どのようなことが行われれば、省エネ・再エネ行動に取り組みやすくなると思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

- 1 方法や費用に関する情報の充実 76.0
 - 2 メリットや効果についての広報 67.3
 - 3 取り組みをサポートするサービスやアプリ 42.2
 - 4 取り組みを共有できる仲間やコミュニティ 8.8
 - 5 きっかけとなるイベント 16.5
 - 6 補助金の充実 54.7
 - 7 その他 3.3
 - 8 特にない 2.2
 - 9 わからない 0.9
- 無回答：0.2

問4 あなたのご家庭では、現在、次の機器を設置していますか。(1)～(5)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

	設置 している	設置 していない	設置 できない	わからない	無回答
(1) 太陽光発電	5.0	48.8	43.5	2.4	0.4
(2) 家庭用燃料電池※1	1.5	57.2	33.9	6.6	0.7
(3) 蓄電池※2	1.8	58.7	31.4	7.3	0.7
(4) HEMS※3	1.7	51.2	39.4	7.2	0.6
(5) 充電設備※4	2.6	52.7	37.4	6.4	0.9

- ※1 家庭用燃料電池（エネファーム）
：ガスから水素を取り出して発電と給湯に利用する機器
- ※2 蓄電池
：電気を蓄えておき、必要なときに電気を使うことができる機器
- ※3 HEMS（ホーム エネルギー マネジメント システム）
：電気の使用状況の確認や、照明や空調などの電気機器の制御をする戸建用システム
- ※4 充電設備
：電気自動車やプラグインハイブリッド自動車に充電するための設備

問5 あなたのご家庭では、将来的に、次の機器を設置（買い替えや買い増しも含む）したいと思いませんか。（1）～（5）のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。（N=545）

	設置 したい	設置 したくない	決めていない	わからない	無回答
（1）太陽光発電	23.1	15.2	37.2	22.6	1.8
（2）家庭用燃料電池 ^{※1}	17.4	10.6	41.7	28.6	1.7
（3）蓄電池 ^{※2}	22.2	9.2	40.9	25.9	1.8
（4）HEMS ^{※3}	13.0	10.8	43.5	31.0	1.7
（5）充電設備 ^{※4}	15.2	11.6	42.8	28.8	1.7

問6 あなたのご家庭で、もし、問5のような機器を設置（買い替えや買い増しも含む）するとしたら、どのようなことが妨げになると思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（N=545）

- 1 機器に関する情報が少ない 35.6
- 2 機器導入や工事などの初期費用がかかる 66.1
- 3 費用に見合う効果がない 25.1
- 4 管理が大変で手間がかかる 23.1
- 5 住宅管理組合などの同意が必要 32.7
- 6 屋根の形状やスペースが適していない 17.6
- 7 現在の住居形態（賃貸住宅・集合住宅）に適していない 51.6
- 8 必要性を感じていない 13.0
- 9 その他 1.7
- 10 特になし 0.6
- 11 わからない 1.3

無回答：0.4

問7 あなたは、太陽光発電や蓄電池の特長のうち、どのようなことに魅力を感じますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（N=545）

- 1 発電した電力が使える、電気代が安くなる 77.6
- 2 災害などによる停電時にも太陽光で発電した電気が使える 71.0
- 3 二酸化炭素排出削減につながり、環境にやさしい 53.9
- 4 売電収入が得られる 24.2
- 5 その他 1.5
- 6 魅力を感じない 3.1
- 7 わからない 3.7

無回答：0.4

【電気自動車・プラグインハイブリッド自動車】

電気自動車は外部電源から充電し、バッテリーに蓄えた電気のでモーターを動かして走行する自動車で、走行中にCO₂や排気ガスを出しません。プラグインハイブリッド自動車は、外部電源から充電でき、ガソリンエンジンとモーターの併用で走行する自動車です。



問8 あなたのご家庭では、自家用車を購入または買い替える際に、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車の購入を検討しようと思いませんか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 そう思う 15.8
 - 2 どちらかといえばそう思う 28.1
 - 3 どちらかといえばそう思わない 18.2
 - 4 そう思わない 15.2
 - 5 自家用車を購入するつもりはない 22.4
- 無回答：0.4

問9 あなたのご家庭では、今後、どのようなことが行われれば、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車の購入を検討しやすくなると思いませんか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 価格の低減 71.0
 - 2 補助金の充実 50.3
 - 3 車種の増加 38.2
 - 4 充電スポットの増設 60.0
 - 5 住宅用充電スポットの標準装備 32.5
 - 6 充電時間の短縮 42.0
 - 7 航続距離（燃料が満タンの状態で走行できる距離）の延長 38.5
 - 8 充電費用の軽減 27.9
 - 9 その他 4.2
 - 10 特になし 7.5
 - 11 わからない 4.2
- 無回答：0.9

《 「情報通信の利用状況」についておたずねします 》

福岡市では、市民サービスの向上と行政の事務の簡素化・効率化を図るため、情報通信技術（ICT）を活用した行政情報化および地域情報化の各種取り組みを進めています。

そこで、本市における「情報通信の利用状況」について、市民の皆さまのご意見をお聴きしたいと考えております。

問10 あなたは、インターネットを利用していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

- 1 利用している（常日頃から） 81.1
 - 2 利用している 4.4
（常日頃は利用しないが、過去1年間に利用したことはある）
 - 3 利用していない 13.0
- 無回答：1.5

問10-1 《 問10で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

あなたは、インターネットをどのような目的で利用していますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (n=466)

- 1 連絡、情報交換 90.6
 - 2 情報入手（上記「1」を除く） 91.2
 - 3 情報発信（上記「1」を除く） 26.0
 - 4 デジタルコンテンツの入手・利用 67.4
 - 5 商品・サービスの購入（上記「4」を除く） 79.6
 - 6 各種手続 59.2
 - 7 支払・決済 55.6
 - 8 在宅勤務、テレワーク 24.7
 - 9 オンライン授業の受講 18.2
 - 10 その他 0.4
- 無回答：0.0

問10-2 《 問10で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

あなたは、インターネットを利用するときに、以下の機器を使っていますか。(1)～(4)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(n=466)

	使っている	使っていない	無回答
(1) パソコン	76.8	18.5	4.7
(2) スマートフォン	92.1	6.0	1.9
(3) タブレット端末	43.8	44.8	11.4
(4) 携帯電話・PHS ※上記(2)を除く	13.1	69.7	17.2

《 すべての方におたずねします。 》

問11 インターネットのできる福岡市の手続きについておたずねします。あなたは、下記の例のような手続きがインターネットで利用できることを知っていますか。また、いずれか1つでも利用したことがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

【 インターネットのできる手続きの例 】

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| ● ぴったりサービスを利用した児童手当関係の届け出 | ● 引越し手続きのオンライン予約サービス |
| ● 文化・スポーツ・公共施設などの利用予約 | ● 市営住宅の入居申し込み |
| ● 各図書館の蔵書検索・貸出予約と図書のリクエスト申し込み | ● 犬の登録事項変更届および犬の死亡届 |
| ● 粗大ごみ収集の申し込み（自己搬入ごみの事前受付を含む） | ● 市立霊園の利用申し込み |
| ● 研修・講習・各種イベントなどの申し込み | ● ふるさと納税 |
| ● 水道の使用開始と使用中止の申し込み | ● 情報公開の請求 |
| ● インターネット公売（差し押さえ品の売却など） | ● 職員採用試験受験申し込み |
| ● 地方税電子申告（エルタックス） | ● 各避難訓練通知（消火、防災） |
| ● 市税に関する証明書交付の予約（納税証明書など） | ● eメール 119 番利用申し込み・変更・取止届 |
| ● 市税インターネット口座振替受付 | ● 市営地下鉄の Web 遅延証明書 |
| ● みまもりタッチ会員申し込み（登下校時刻などメール配信サービス） | など |

1 利用したことがある 35.8

2 知っているが、利用したことはない 36.0

3 知らない 18.5

無回答：9.7

問11-1 《 問11で「2」と回答した方におたずねします。 》

その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。
(N=196)

- 1 利用する必要がなかった 64.3
- 2 利用したい手続きが電子申請に対応していない 4.6
- 3 手続きのサイト・ページが見つげにくい 10.2
- 4 パソコンなどの電子機器の操作や入力が難しそう 15.8
- 5 パソコン専用ページしかなく、携帯電話やスマートフォンで利用しづらい 4.1
- 6 紙申請の方が簡単 21.4
- 7 きちんと申請ができているのかわからない 20.4
- 8 対面の方が丁寧に説明を受けられる 29.1
- 9 個人情報の取り扱いが不安 18.9
- 10 その他 8.7
- 11 特にない 2.0

無回答：0.0

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問12 あなたは、今後、福岡市のインターネットを利用した情報化の取り組みについてどのようなことを期待しますか。特にあてはまるものを5つまで選び、番号に○をつけてください。
(N=545)

- 1 身近な行政手続の利便性向上 67.9
- 2 マイナンバーカードを利用した手続きの拡充 34.9
- 3 各種支払（税金、水道料金、保険料、保育料など）の利便性向上 45.5
- 4 高齢者や児童生徒の情報活用能力の向上のための情報教育の充実 22.9
- 5 オンライン授業体制の拡充 19.8
- 6 SNSやホームページを活用した市政情報発信 18.2
- 7 市政運営への市民参加の促進（市民意見の募集など） 10.5
- 8 地域活性化の取り組み推進（地域情報発信の支援や地域経済の振興など） 12.5
- 9 情報通信環境の充実（高速通信のインフラ整備や公衆無線LANの整備など） 25.5
- 10 人工知能（AI）や小型センサーなどの先端技術を活用した取り組み（センサーによる高齢者の見守りなど） 22.0
- 11 その他 2.2
- 12 特になし 6.6
- 13 わからない 3.5

無回答：3.3

問13 情報通信技術（ICT）を活用した、オンライン手続などの行政情報化および地域情報化の各種取り組みについての意見や要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

《 「防災への意識」についておたずねします 》

福岡市では、災害から自分自身や家族の命を守るため、市民一人ひとりが防災意識を高め、災害への備えができるよう、さまざまな取り組みをしています。

近年の全国的な大規模災害を踏まえ、本市においてもいっそう災害への備えを進める必要があります。市民の皆さまの「防災」への取り組みについてお聴かせください。

問14 あなたは、現在住んでいる地域が、災害に対して安全だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 安全だと思う 24.8
- 2 どちらかといえば安全だと思う 60.7
- 3 どちらかといえば安全ではないと思う 11.4
- 4 安全ではないと思う 2.6

無回答：0.6

問15 あなたが日頃、特に不安に思っている災害は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 火災 57.2
- 2 地震 89.2
- 3 津波、高潮 13.9
- 4 台風 56.1
- 5 水害（洪水、浸水） 42.0
- 6 土砂災害（がけくずれ、土石流、地すべり） 16.5
- 7 落雷 20.4
- 8 強風、竜巻 32.5
- 9 猛暑 38.9
- 10 濁水 28.1
- 11 感染症（新型コロナウイルス感染症、鳥インフルエンザなど） 79.1
- 12 鉄道、航空機、高速道路などでの重大事故 14.1
- 13 原発事故（放射能漏れ） 18.0
- 14 テロ 14.5
- 15 武力攻撃 9.0
- 16 その他 0.7
- 17 特にない 0.6

無回答：0.2

問16 あなたがもし、災害に遭ったら、日常生活にどのような不安を感じますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 自身や家族の身体的・精神的不調 80.0
- 2 医療体制の崩壊 64.2
- 3 食料や薬、ガソリンなどの物資不足 79.4
- 4 交通遮断 38.7
- 5 避難生活（指定避難所・車中泊・在宅避難など） 73.8
- 6 衛生環境の悪化や不足（トイレ・お風呂など） 78.7
- 7 休業や失業、経営の悪化 36.3
- 8 金銭的な問題 49.7
- 9 治安の悪化、犯罪の増加 38.3
- 10 風評被害やデマによる混乱 29.4
- 11 その他 0.7
- 12 特にない 0.0

無回答：0.4

問17 福岡市では、平成28年度の熊本地震の教訓を踏まえ、毎年9月1日から9月7日までの間を「備蓄促進ウィーク」と定め、家庭や企業での備蓄を促進し、防災意識の向上を図る取り組みを行っています。あなたはこのことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 知っていた 8.8
- 2 知らなかった 90.1

無回答：1.1

問18 あなたのご家庭では、災害に備えた備蓄をしていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 備蓄をしている 44.2
- 2 備蓄をしていない 51.7

無回答：4.0

問18-1 ≪ 問18で「1」と回答した方におたずねします。≫

あなたのご家庭では、災害に備えてどのような物を備蓄していますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=241)

- 1 食料（レトルトご飯、パン、缶詰、栄養補助食品など） 81.7
- 2 水（飲料水、調理用など） 79.3
- 3 医薬品 47.7
- 4 衛生用品（マスク、ティッシュ、トイレトペーパーなど） 81.7
- 5 非常用トイレ・携帯トイレ 26.6
- 6 懐中電灯 82.6
- 7 カセットコンロ 49.4
- 8 発電機、蓄電器（バッテリー） 16.2
- 9 その他 4.1

無回答：0.4

問18-2 << 問18で「1」と回答した方におたずねします。 >>

備蓄は何日分していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(n=241)

- 1 1日分 7.5
- 2 2日分 23.2
- 3 3日分 37.8
- 4 4日以上 28.2

無回答：3.3

<< すべての方におたずねします。 >>

問19 あなたのご家庭では、災害に対して、備蓄以外にどのような備えをしていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 連絡方法の確認 35.2
- 2 避難場所・避難ルートの確認 41.1
- 3 災害情報入手方法の確認（スマートフォン、ラジオなど） 42.2
- 4 預金通帳、現金その他の貴重品の持ち出し準備 31.9
- 5 はしごやロープなどの避難用具の場所の確認 11.0
- 6 消火器などの消火設備の確認 19.3
- 7 家具や備品の固定、整理 16.9
- 8 ガラスが割れても飛び散らない対策 3.7
- 9 バケツや風呂などでの水の溜め置き 11.2
- 10 地震保険や損害賠償保険に加入 44.6
- 11 その他 0.4
- 12 特に備えをしていない 15.0

無回答：0.6

問20 福岡市では、公民館や小学校などを避難所に指定しています。あなたは、現在住んでいる地域の指定避難所がどこか知っていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 知っている 80.0
- 2 知らない 19.6

無回答：0.4

問21 もし災害が起き、避難が必要となった場合、あなたはどこに避難しますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 指定避難所（公民館、小学校など） 73.6
- 2 自宅（在宅避難） 66.4
- 3 車内（車中泊避難） 24.6
- 4 親族宅 26.6
- 5 知人・友人宅 3.1
- 6 ホテル・旅館などの宿泊施設 10.3
- 7 その他 1.8

無回答：0.7

問22 あなたは、校区の防災訓練など、自分が住んでいる地域の自主防災組織^{※5}の活動に実際に参加したことがありますか。また、今後、校区の防災訓練に参加したいと思いませんか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 参加したことがあります、今後も参加したい 14.9
- 2 参加したことはないが、今後は参加したい 39.4
- 3 参加したことはあるが、今後は参加するつもりはない 7.3
- 4 参加したことがなく、今後も参加するつもりはない 36.5

無回答：1.8

※5 自主防災組織

火災の初期消火や日頃からの見守り、災害時の避難誘導、負傷者の救出・救護、避難所運営などを行う、地域住民による組織。

問22-1 ≪ 問22で「3」「4」と回答した方におたずねします。≫

その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=239)

- 1 仕事で時間がとれない 43.1
- 2 家事・育児・介護で時間がとれない 15.5
- 3 参加できる時間と活動が行われている時間が合わない 25.9
- 4 活動内容や参加方法がわからない 36.4
- 5 一緒に参加する人がいない 23.8
- 6 その後の活動で役割を担わされたくない 19.7
- 7 付き合いがわずらわしい 21.8
- 8 活動に関心がない 9.6
- 9 役に立たない 5.4
- 10 災害が起きると思っていない 2.1
- 11 体力的に難しい 19.7
- 12 その他 5.0

無回答：0.0

《 すべての方におたずねします。 》

問23 福岡市では、災害時の避難支援など目的に、一定要件に該当する障がい者などを対象として、ご自身の情報を地域へ提供することに同意した人を登載した「避難行動要支援者名簿」※6を作成しています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

- 1 知っていた 7.7
- 2 知らなかった 90.8

無回答：1.5

※6 避難行動要支援者名簿

災害で避難する際、手助けが必要な人の名簿を予め作成し、避難支援に活用します。情報の提供に同意されると、自治協議会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員に名簿を提供し、災害時に円滑な支援活動が行える体制づくりなどに活用します。

問24 もし災害が発生したら、あなたは災害関連情報をどのような手段で得たいと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=545)

- 1 テレビ 87.5
- 2 ラジオ 51.7
- 3 新聞（号外を含む） 22.4
- 4 インターネットのホームページ（「福岡市防災・危機管理情報」など） 69.9
- 5 メール（福岡市防災メールなど） 65.1
- 6 携帯電話会社の災害用掲示板、伝言ダイヤルなど 40.2
- 7 防災に関するアプリケーション 17.8
- 8 SNS（フェイスブック、ツイッター、ラインなど） 40.6
- 9 デジタルサイネージ（街頭の電光掲示板など） 6.2
- 10 家族、友人、知人 50.6
- 11 職場・仕事関係の人 25.1
- 12 自治会・町内会、自主防災組織、近所の人 25.5
- 13 消防団 6.6
- 14 その他 0.6

無回答：0.6

※7 消防団

地域の人で構成され、火災発生時の消火活動、地震や風水害といった大規模災害時における救助・救出活動などのほか、平時における防災訓練や防災啓発など、地域の消防・防災において重要な役割を担う団体。

問25 あなたは、行政が行う防災対策として、特に力を入れていくべきことは何だと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=545)

- 1 電気、ガス、水道、電話などのライフライン施設の耐震性の向上 84.8
- 2 水、食料などの備蓄 71.2
- 3 災害時における情報伝達体制の充実 70.8
- 4 災害時に支援が必要な人（高齢者、障がい者など）への施策の充実 55.4
- 5 人が多く集まる場所での避難対策（帰宅困難者対策など） 45.7
- 6 市民への防災啓発 30.8
- 7 企業への防災啓発 11.2
- 8 学校での防災教育 25.1
- 9 地域での防災教育 23.7
- 10 防災訓練の充実 17.2
- 11 自主防災組織の活動の充実 9.5
- 12 地域の防災リーダーの育成・活用 17.2
- 13 住宅耐震化の補助 33.0
- 14 公共施設の耐震化 38.2
- 15 浸水対策、河川の整備 60.6
- 16 津波避難対策の充実 21.8
- 17 土砂災害対策の充実 34.7
- 18 その他 3.3

無回答：0.4

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【 標本構成（第2回）】

性別

男性	44.6	女性	55.4
----	------	----	------

年齢

18～29歳	14.9	50代	15.2
30代	17.1	60代	13.8
40代	19.3	70歳以上	19.8

職業

正社員・正職員	36.7	専業主婦・専業主夫	15.6
契約社員・派遣社員・嘱託	5.9	学生	5.7
パート・アルバイト	12.5	無職	13.8
会社等役員	3.1	その他	1.7
自営業・家族従事者	5.1		

行政区

東区	20.4	城南区	8.3
博多区	14.5	早良区	14.5
中央区	13.2	西区	11.7
南区	17.4		

居住年数

3年未満	10.5	10年以上20年未満	21.8
3年以上5年未満	2.9	20年以上30年未満	14.9
5年以上10年未満	11.0	30年以上	38.9

居住形態

持家の戸建て	31.9	借家の集合住宅	35.6
持家の集合住宅	27.3	施設・社宅・寮	3.1
借家の戸建て	1.5	その他	0.6

令和2年度 市政アンケート調査 第3回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の男女624人(就任時)
- ①選考方法: 住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和2年4月15日から令和3年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 郵送または電子メール
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第3回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和2年8月25日から9月9日まで
- (2) 調査対象者数
- 621人
- (3) 回答者数
- 540人
- (4) 有効回答率
- 87.0%
- (5) 調査テーマ
- ①「道路整備」について
 - ②「自転車損害賠償保険等への加入状況」について
 - ③「福岡市の国際化」について
 - ④「ふくおかさん家のうまかもん」について
 - ⑤「博多湾の海底ごみ」について

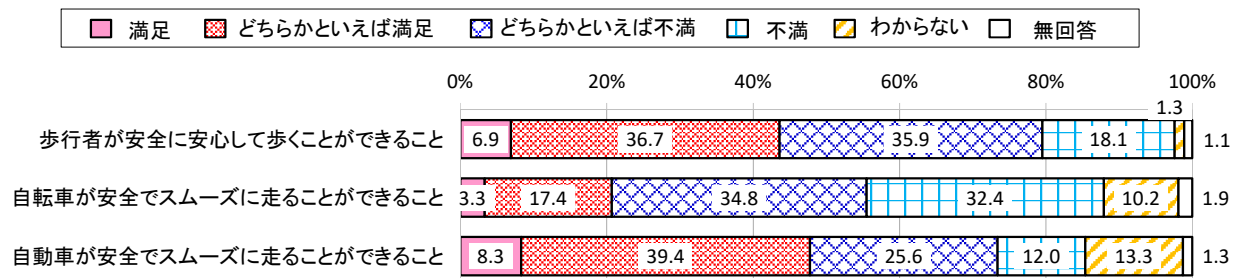
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

①「道路整備」について(N=540)

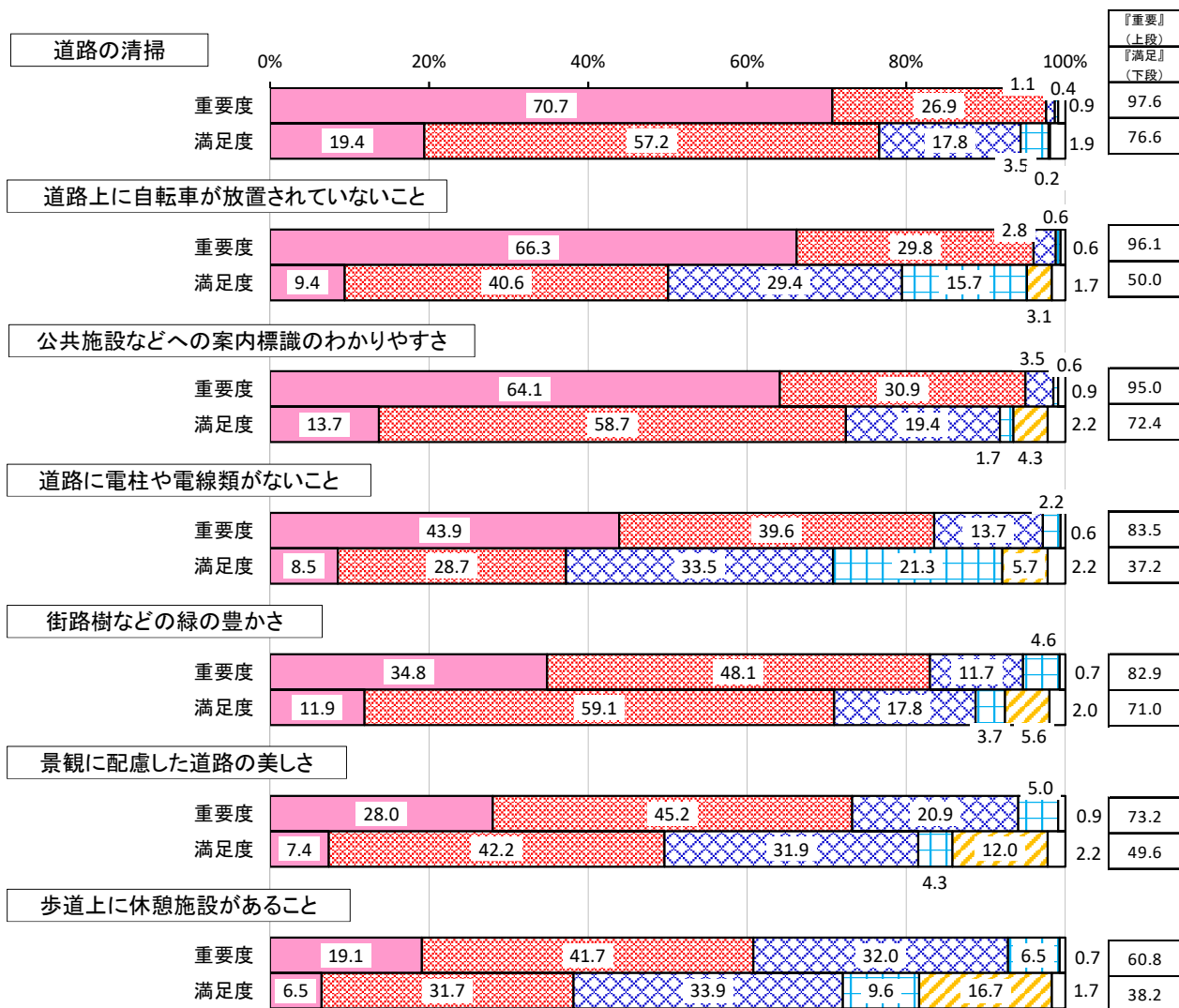
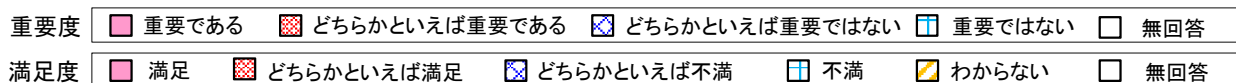
※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの例:『満足』=「満足」+「どちらかといえば満足」

《道路の安全性や走行性について》



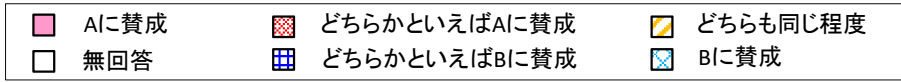
「歩行者が安全に安心して歩けること」に『満足』と回答した方は、全体の43.6%でした。

《道路の快適性や利便性について》



重要度について『重要』と回答した方は、「道路の清掃」で97.6%、「道路上に自転車が放置されていないこと」で96.1%でした。満足度について『満足』と回答した方は、「道路の清掃」で76.6%、「公共施設などへの案内標識のわかりやすさ」で72.4%となりました。

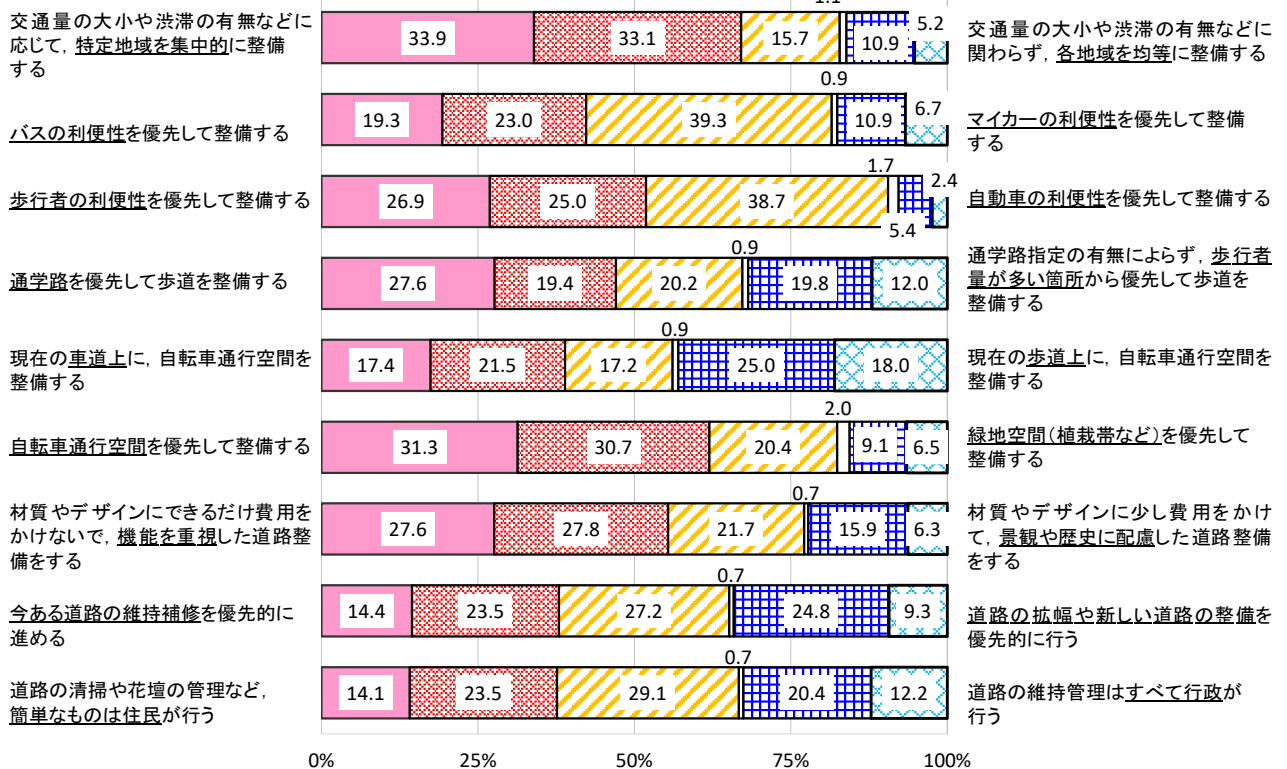
《道路の整備・維持管理の考え方》



『Aに賛成』

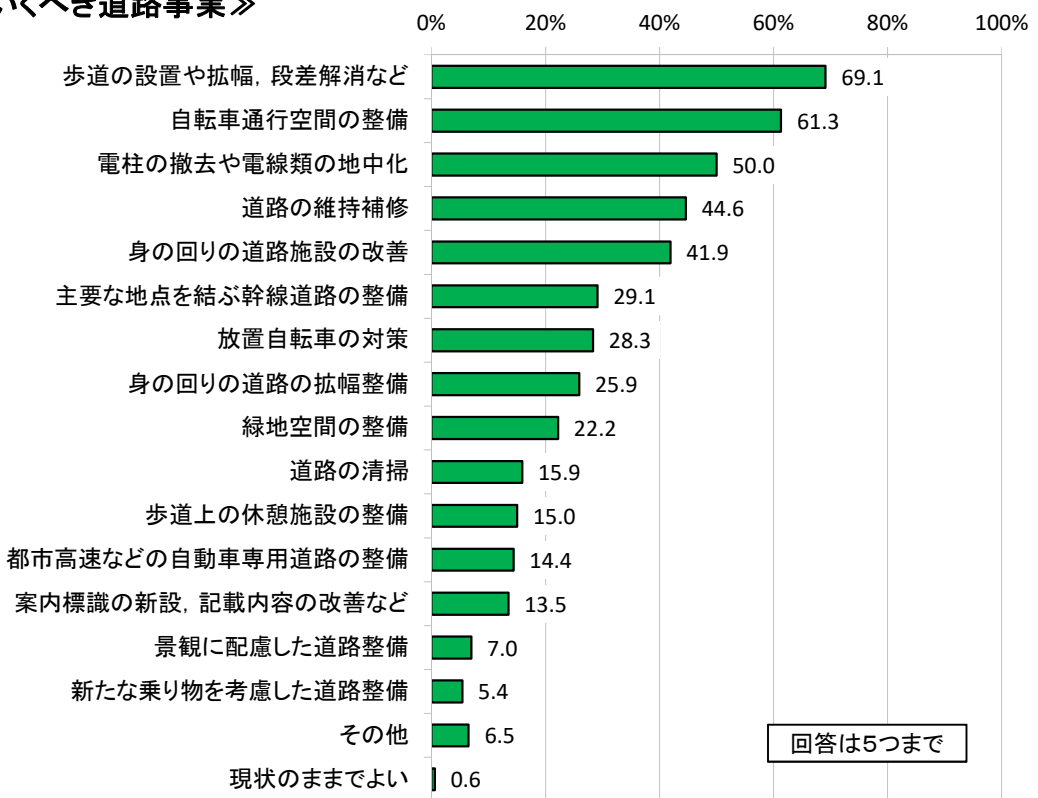
『Bに賛成』

『B』



「交通量の大小や渋滞の有無などに関わらず、各地域を均等に整備する」(16.1%)よりも「交通量の大小や渋滞の有無などに応じて、特定地域を集中的に整備する」(67.0%)に『賛成』との回答が50.9ポイント高くなっています。

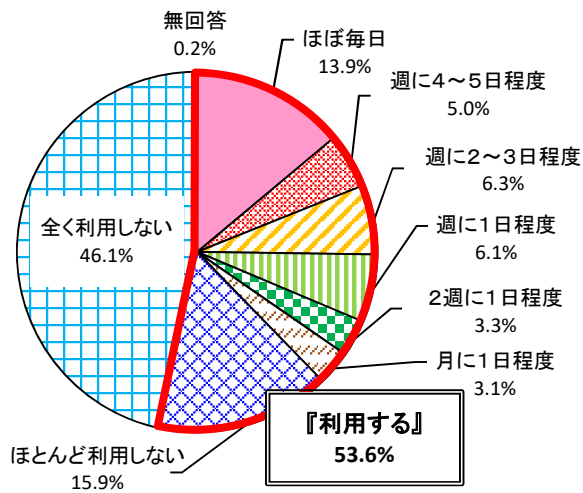
《力を入れていくべき道路事業》



回答は5つまで

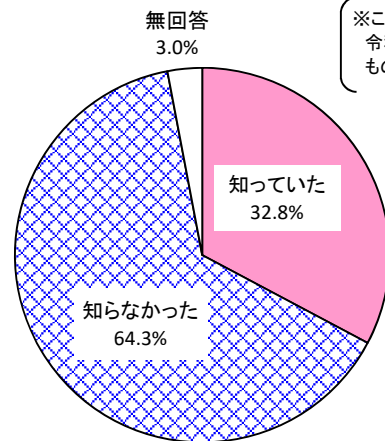
②「自転車損害賠償保険等への加入状況」について(N=540)

《自転車の利用頻度》



全体の約半数以上の方が自転車を利用していることがわかりました。

《自転車損害賠償保険等への加入義務付けの認知度》

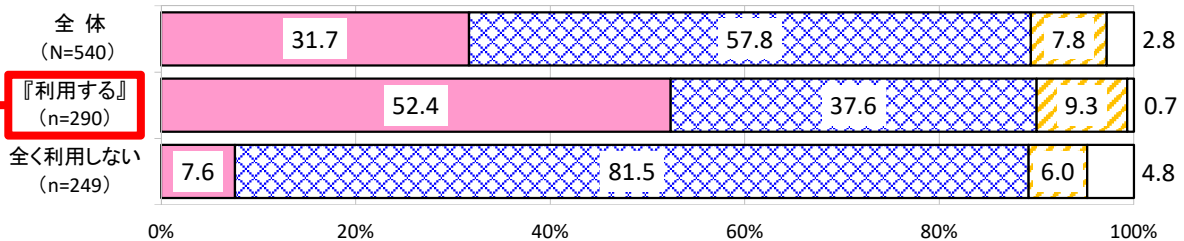


※令和2年10月1日「福岡市自転車の安全利用に関する条例」一部改正により、自転車損害賠償保険等への加入が義務付けられました。

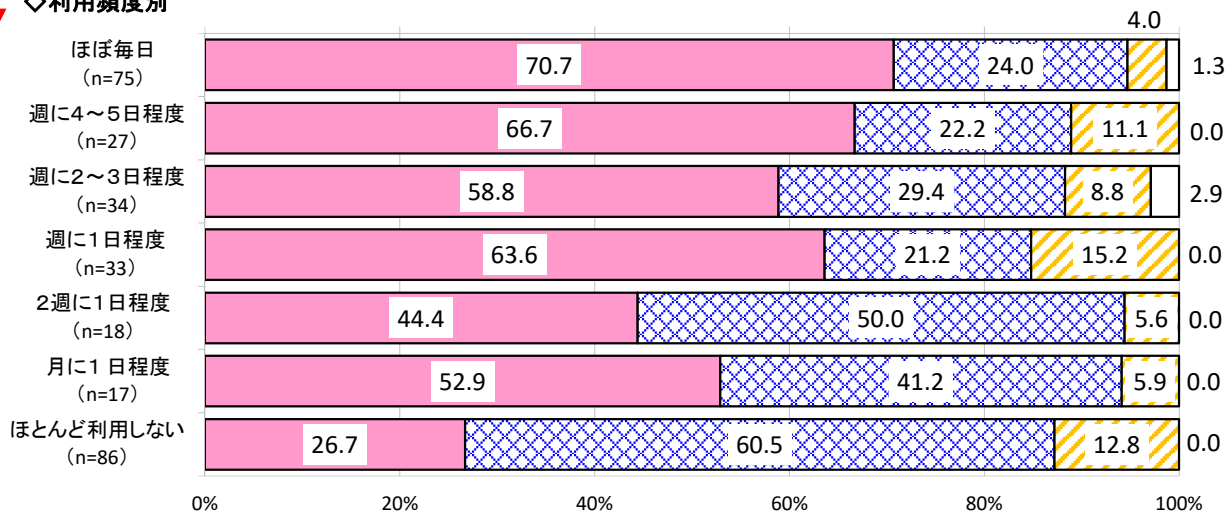
《自転車損害賠償保険等の加入状況》

■ 加入している ■ 加入していない ■ 加入しているかわからない □ 無回答

◆自転車利用有無別

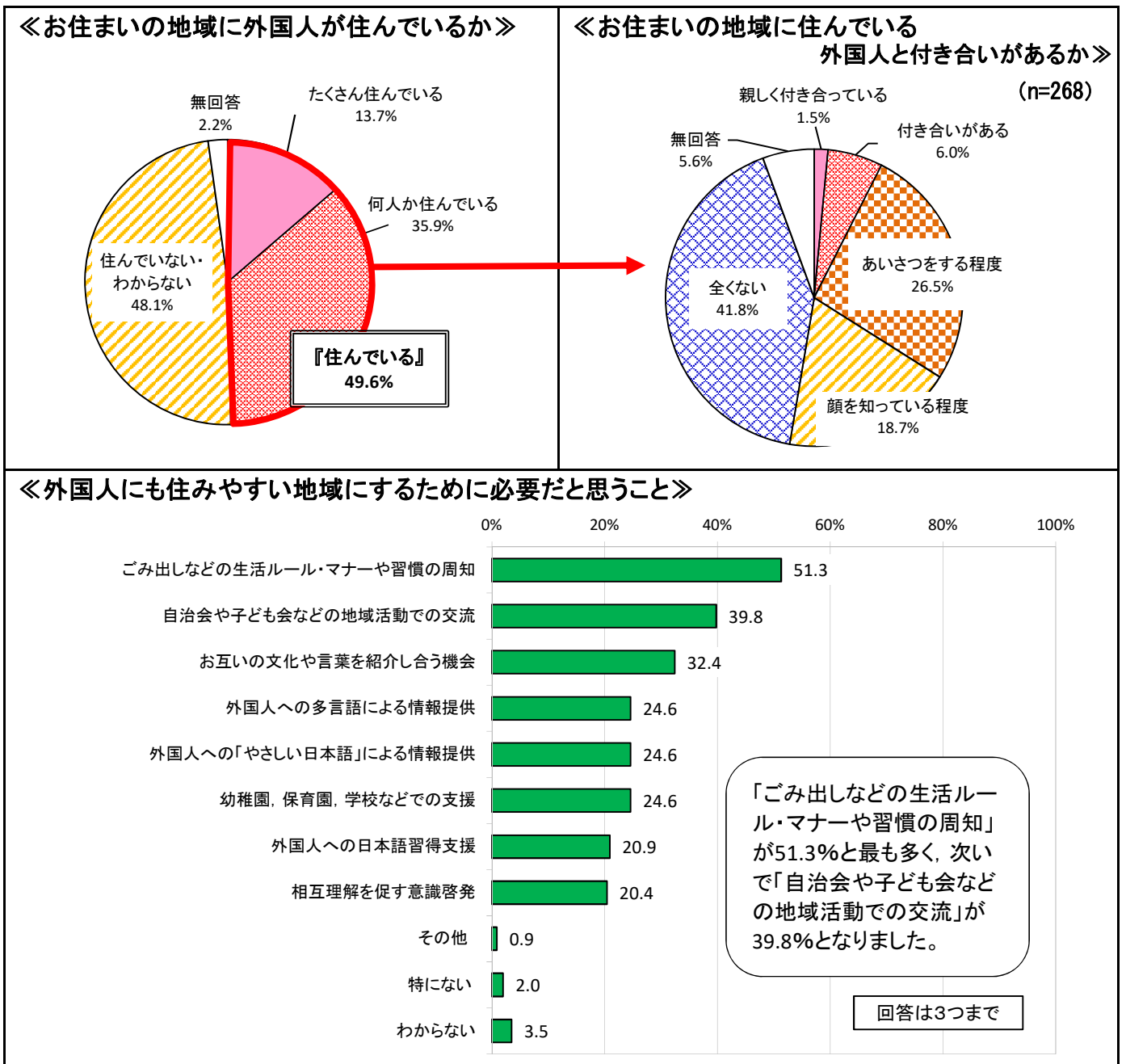


◇利用頻度別

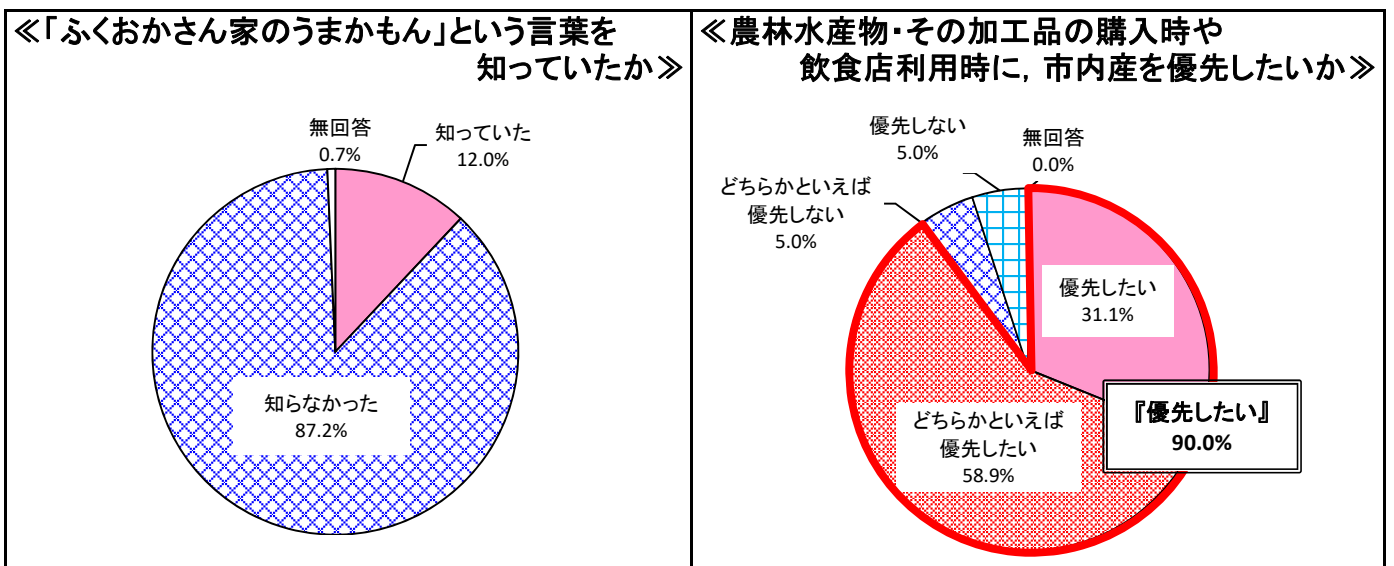


自転車利用有無別にみると、今回の加入義務付けの対象となる自転車『利用する』方のうち、52.4%が加入していると回答しています。

③「福岡市の国際化」について(N=540)

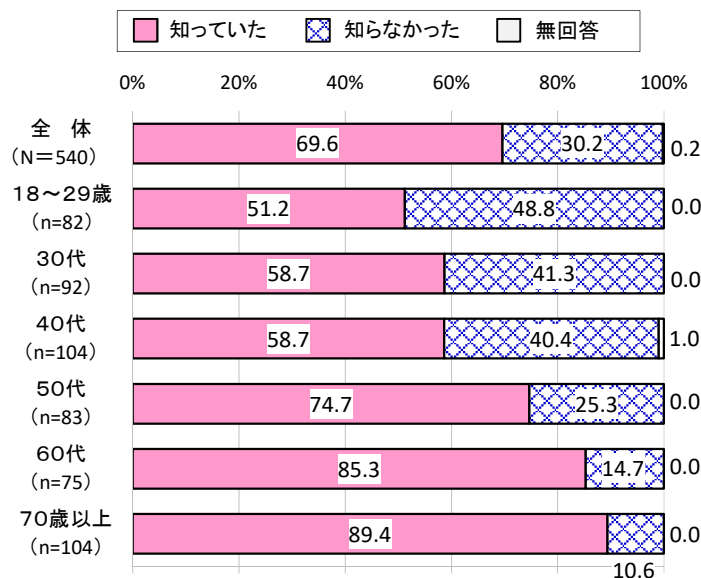


④「ふくおかさん家のうまかもん」について(N=540)



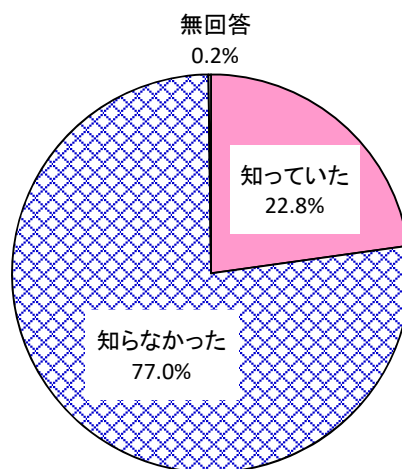
⑤「博多湾の海底ごみ」について(N=540)

《日常生活ごみが河川などを通して博多湾に流入し、海底ごみとなっていることを知っていたか》



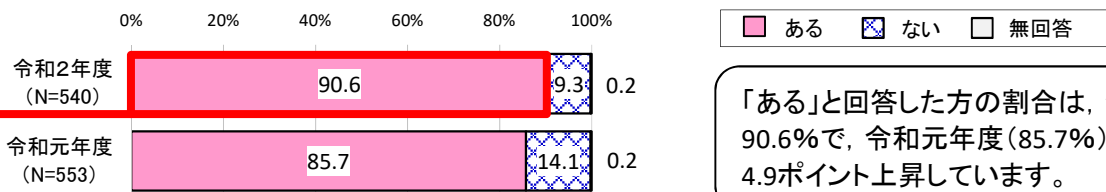
年代別にみると、年代が上がるにつれて「知っていた」と回答する方の割合が高くなっています。

《博多湾の海底ごみを漁業者が回収していることを知っていたか》



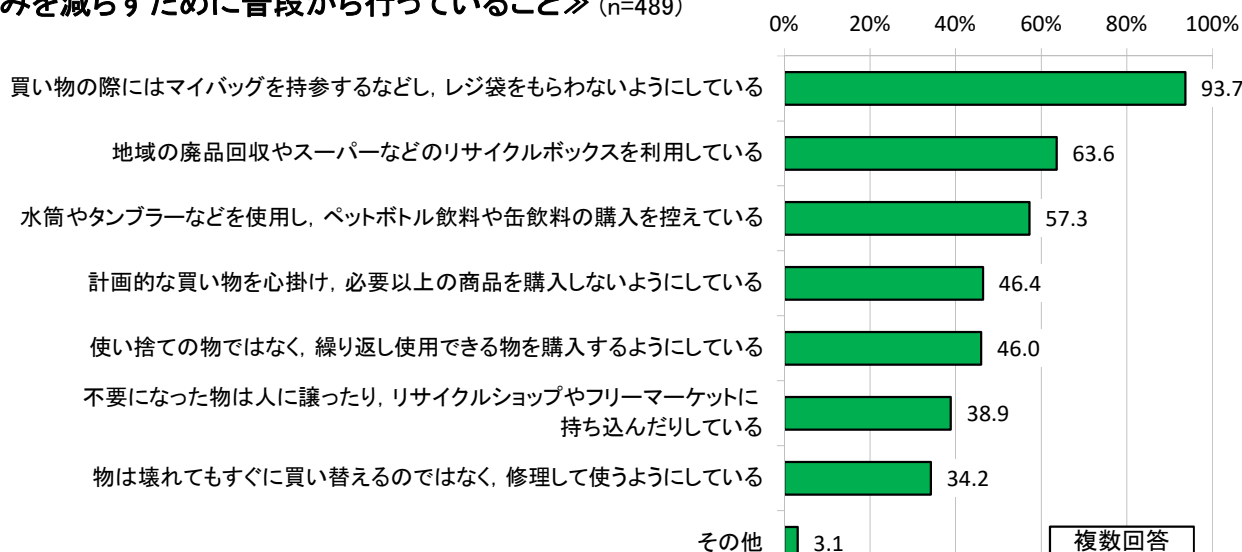
「知っていた」と回答した方は全体の22.8%となりました。

《ごみを減らすために普段から行っていることがあるか》 (過去調査との比較)



「ある」と回答した方の割合は、全体の90.6%で、令和元年度(85.7%)に比べ、4.9ポイント上昇しています。

《ごみを減らすために普段から行っていること》 (n=489)



「買い物の際にはマイバッグを持参するなどし、レジ袋をもらわないようにしている」と回答した方が93.7%と最も多く、次いで「地域の廃品回収やスーパーなどのリサイクルボックスを利用している」が63.6%となりました。

第3回市政アンケート調査

- 調査期間 令和2年8月25日～9月9日
- 調査数 621件
- 回答数 540件
- 有効回答率 87.0%

〔テーマ・担当課〕

1. 「道路整備」について

(担当課：道路下水道局 道路計画課)

2. 「自転車損害賠償保険等への加入状況」について

(担当課：市民局 防犯・交通安全課)

3. 「福岡市の国際化」について

(担当課：総務企画局 国際交流課
総務企画局 国際政策課)

4. 「ふくおかさん家のうまかもん」について

(担当課：農林水産局 農業振興課)

5. 「博多湾の海底ごみ」について

(担当課：農林水産局 水産振興課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 9月8日(火)までにポストに投函してください。

《 「道路整備」 についておたずねします 》

福岡市では、道路を市民の皆さまにとって、より快適で安全なものにするため、計画的・効率的に道路整備を進めています。

そこで、市民の皆さまの、本市の道路の現状や今後の整備の方向性についてご意見をお聴きした上で、今後の道路整備計画を進めていきたいと考えております。

問1 あなたは、普段、以下の交通手段を利用していますか。(1)～(8)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=540)

		利用している	利用していない	無回答
(1)	自動車（自分で運転）	57.2	37.8	5.0
(2)	自動車（自分以外が運転）	53.1	38.3	8.5
(3)	バス	62.4	30.7	6.9
(4)	タクシー	36.3	52.2	11.5
(5)	地下鉄	59.1	33.3	7.6
(6)	電車（JR/西鉄）	48.1	43.0	8.9
(7)	バイク	4.8	83.3	11.9
(8)	自転車	38.5	52.4	9.1

問2 あなたは、福岡市の道路の安全性や走行性について、どのように感じていますか。(1)～(3)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=540)

		満足	満足 どちらかといえ ば	不満 どちらかといえ ば	不満	わからない	無回答
(1)	歩行者が安全に安心して歩くことができること (十分な幅があり、段差が気にならないなど)	6.9	36.7	35.9	18.1	1.3	1.1
(2)	自転車が安全でスムーズに走ることができること (自転車専用レーンがあり、走りやすいなど)	3.3	17.4	34.8	32.4	10.2	1.9
(3)	自動車が安全でスムーズに走ることができること (道路の状態が良好で、走りやすいなど)	8.3	39.4	25.6	12.0	13.3	1.3

問3 あなたは、福岡市の道路の快適性や利便性について、どのように感じていますか。(1)～(7)のそれぞれの項目の①重要度、②満足度について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=540)

		①重要度					②満足度					
		重要である	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	無回答	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない	無回答
(例)	○○○○○	①	2	3	4	5	1	②	3	4	5	6
(1)	街路樹などの緑の豊かさ	34.8	48.1	11.7	4.6	0.7	11.9	59.1	17.8	3.7	5.6	2.0
(2)	道路の清掃（道路にごみがないなど）	70.7	26.9	1.1	0.4	0.9	19.4	57.2	17.8	3.5	0.2	1.9
(3)	公共施設などへの案内標識のわかりやすさ	64.1	30.9	3.5	0.6	0.9	13.7	58.7	19.4	1.7	4.3	2.2
(4)	景観に配慮した道路の美しさ （タイル舗装やデザインに優れたガードレールなど）	28.0	45.2	20.9	5.0	0.9	7.4	42.2	31.9	4.3	12.0	2.2
(5)	道路に電柱や電線類がないこと	43.9	39.6	13.7	2.2	0.6	8.5	28.7	33.5	21.3	5.7	2.2
(6)	歩道上に休憩施設（ベンチなど）があること	19.1	41.7	32.0	6.5	0.7	6.5	31.7	33.9	9.6	16.7	1.7
(7)	道路上に自転車が放置されていないこと	66.3	29.8	2.8	0.6	0.6	9.4	40.6	29.4	15.7	3.1	1.7

問4 今後、福岡市の道路をどのように整備・維持管理していくかについて、あなたはどのように思いますか。(1)～(9)のそれぞれの項目について、あなたの考えに最も近いものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=540)

A		B		Aに賛成	Aどちらかといえば	どちらも同じ程度	Bどちらかといえば	Bに賛成	無回答
(1)	交通量の大小や渋滞の有無などに応じて、 <u>特定地域を集中的に整備する</u>	交通量の大小や渋滞の有無などに関わらず、 <u>各地域を均等に整備する</u>	33.9	33.1	15.7	10.9	5.2	1.1	
(2)	<u>バスの利便性を優先して整備する</u>	<u>マイカーの利便性を優先して整備する</u>	19.3	23.0	39.3	10.9	6.7	0.9	
(3)	<u>歩行者の利便性を優先して整備する</u>	<u>自動車の利便性を優先して整備する</u>	26.9	25.0	38.7	5.4	2.4	1.7	
(4)	<u>通学路を優先して歩道を整備する</u>	通学路指定の有無によらず、 <u>歩行者量が多い箇所から優先して歩道を整備する</u>	27.6	19.4	20.2	19.8	12.0	0.9	
(5)	現在の <u>車道</u> 上に、自転車通行空間を整備する	現在の <u>歩道</u> 上に、自転車通行空間を整備する	17.4	21.5	17.2	25.0	18.0	0.9	
(6)	<u>自転車通行空間を優先して整備する</u>	<u>緑地空間(植栽帯など)を優先して整備する</u>	31.3	30.7	20.4	9.1	6.5	2.0	
(7)	材質やデザインにできるだけ費用をかけないで、 <u>機能を重視した道路整備をする</u>	材質やデザインに少し費用をかけて、 <u>景観や歴史に配慮した道路整備をする</u>	27.6	27.8	21.7	15.9	6.3	0.7	
(8)	<u>今ある道路の維持補修を優先的に進める</u>	<u>道路の拡幅や新しい道路の整備を優先的に進める</u>	14.4	23.5	27.2	24.8	9.3	0.7	
(9)	道路の清掃や花壇の管理など、 <u>簡単なものは住民が行う</u>	道路の維持管理は <u>すべて行政が行う</u>	14.1	23.5	29.1	20.4	12.2	0.7	

問5 今後、福岡市はどのような道路事業に力を入れていくべきだと思いますか。特に重要だと思うものを5つまで選び、番号に○をつけてください。(N=540)

- 1 都市高速などの自動車専用道路の整備 14.4
- 2 主要な地点を結ぶ幹線道路の整備 29.1
- 3 上記「2」以外の身の回りの道路の拡幅整備 25.9
- 4 道路の維持補修（舗装や側溝の修繕など） 44.6
- 5 自転車通行空間の整備 61.3
- 6 新たな乗り物を考慮した道路整備（電動キックボードなど） 5.4
- 7 歩道の設置や拡幅，段差解消など 69.1
- 8 電柱の撤去や電線類の地中化 50.0
- 9 景観に配慮した道路整備（タイル舗装やデザインに優れたガードレールなど） 7.0
- 10 案内標識の新設，記載内容の改善など 13.5
- 11 身の回りの道路施設の改善（カーブミラーやガードレールの設置など） 41.9
- 12 歩道上の休憩施設の整備（ベンチなど） 15.0
- 13 緑地空間の整備（街路樹や植栽帯など） 22.2
- 14 放置自転車の対策 28.3
- 15 道路の清掃 15.9
- 16 その他 6.5
- 17 現状のままでよい 0.6

無回答：1.9

《 「自転車損害賠償保険等への加入状況」についておたずねします 》

福岡市では、「福岡市自転車の安全利用に関する条例」に基づき、市民の皆さまや企業・関係団体と一体となって、自転車走行ルールの周知やマナーの向上に取り組んでいるところです。

しかしながら、近年、自転車利用者が加害者となる事故において、加害者側に高額な損害賠償を命じる事例が全国的にも相次いでいることから、事故による被害者を救済するため、条例を一部改正し、令和2年10月1日より、自転車利用者、事業者、自転車貸出業者の皆さまに対し、自転車損害賠償保険等への加入を義務付けします。

そこで、市民の皆さまの自転車の利用状況や保険への加入状況をお聴きしたいと考えております。

【 自動車損害賠償保険等について 】

自転車を利用中の事故により、他人にけがをさせた場合などの損害を賠償するための保険や共済のことです。

具体的なものとしては、下記の表のとおり、個人賠償責任保険や自動車保険の特約、クレジットカードの付帯保険など、さまざまな種類があります。

自転車損害賠償保険等の種類		保険の概要
個人賠償責任保険	自転車利用者向け保険	自転車事故に備えた保険
	自動車保険の特約	自動車保険の特約で付帯した保険
	火災保険の特約	火災保険の特約で付帯した保険
	傷害保険の特約	傷害保険の特約で付帯した保険
団体保険	会社などの団体保険	団体の構成員向けの保険
	P T Aの保険	P T Aや学校が窓口の保険
共済		全労災、その他共済など
T Sマーク付帯保険		自転車安全整備士が点検整備した自転車に付帯した保険
クレジットカードの付帯保険		クレジットカードに付帯した保険

問6 あなたは、どのくらいの頻度で自転車を利用しますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=540)

- | | | | |
|------------|------|-------------|------|
| 1 ほぼ毎日 | 13.9 | 5 2週に1日程度 | 3.3 |
| 2 週に4～5日程度 | 5.0 | 6 月に1日程度 | 3.1 |
| 3 週に2～3日程度 | 6.3 | 7 ほとんど利用しない | 15.9 |
| 4 週に1日程度 | 6.1 | 8 全く利用しない | 46.1 |
- 無回答：0.2

問7 あなたは、自転車損害賠償保険等に加入していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=540)

- | | |
|----------------|------|
| 1 加入している | 31.7 |
| 2 加入していない | 57.8 |
| 3 加入しているかわからない | 7.8 |
- 無回答：2.8

問7-1 << 問7で「1」と回答した方におたずねします。>>

あなたは、どの自転車損害賠償保険等に参加していますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (n=171)

- 1 個人賠償責任保険 69.6
- 2 団体保険 12.3
- 3 共済 12.9
- 4 TSマーク付帯保険 5.8
- 5 クレジットカードの付帯保険 7.6
- 6 その他 4.7
- 7 わからない 3.5

無回答：0.0

問7-2 << 問7で「2」と回答した方におたずねします。>>

自転車損害賠償保険等に参加していない理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。 (n=312)

- 1 普段、自転車を利用しないから 84.0
- 2 加入する必要性を感じていないから 15.4
- 3 保険があることを知らなかったから 5.8
- 4 加入の方法がわからないから 5.8
- 5 どの保険に参加してよいかわからないから 8.7
- 6 保険料が高いから 2.6
- 7 現在、義務付けされていないから 15.4
- 8 その他 6.1

無回答：0.0

<< すべての方におたずねします。>>

問8 福岡市では「福岡市自転車の安全利用に関する条例」の一部改正により、令和2年10月1日より、自転車利用者、事業者、自転車貸出業者に対し、自転車損害賠償保険等への加入を義務付けします。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=540)

- 1 知っていた 32.8
- 2 知らなかった 64.3

無回答：3.0

【 自転車事故の保険等に参加しましょう！ 】

福岡市のホームページでは、保険加入の義務化対象者や保険の種類、また、保険の加入状況を確認するフローを作成していますので、ご活用ください。

福岡市 自転車保険

検索



《 「福岡市の国際化」 についておたずねします 》

福岡市は、世界中から人・投資・物・情報が集まる、活力と存在感に満ちたアジアの拠点都市を目指し、国際化に関するさまざまな取り組みを行っています。

今回は、福岡市の国際化に関する「福岡市の国際交流と姉妹都市交流」「日本人と外国人の共生」について、皆さまのご意見をお伺いします。

【 福岡市の国際交流と姉妹都市交流について 】

福岡市では、国際化の推進や国際都市としての魅力向上のため、いろいろな国際交流を行っています。特に世界の8つの都市との間で実施している姉妹都市交流では、市民に海外と身近に交流するきっかけをつくることで、お互いの文化を理解・尊重し、信頼・協力関係を構築することにより、相互発展に寄与するための取り組みを行っています。

- 1 青少年交流 : 姉妹校交流, ホームステイや訪問団への参加・受け入れ, 作品交流など
- 2 スポーツ交流 : 国際親善スポーツ大会参加, 海外の団体との交流など
- 3 文化交流 : 海外での日本文化の紹介, 海外との文化・芸術事業への参加, 博物館や美術館での国際的な特別展, 公民館などでの地域の国際交流事業など
- 4 経済交流 : 国際ビジネス商談会や海外ビジネスセミナーへの参加など
- 5 国際協力 : 国際協力・国際貢献, 国際ボランティアへの参加, 研修員受け入れなど
- 6 国際交流イベント : アジアマンス※1, アジアンパーティ※2など

※1 アジア太平洋フェスティバルなど

※2 The Creators, 福岡アジア文化賞, アジアフォーカス・福岡国際映画祭



▲青少年交流



▲スポーツ交流



▲経済交流



▲国際交流イベント

問9 福岡市はこれまで、多くの国際交流や姉妹都市交流を行ってきました。これらのうち、あなたが知っているものはどれですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

(N=540)

※各項目の具体例については、上記を参考にしてください。

- 1 青少年交流 55.4
- 2 スポーツ交流 40.7
- 3 文化交流 44.4
- 4 経済交流 20.7
- 5 国際協力 28.0
- 6 国際交流イベント 50.0
- 7 どれも知らない 23.7

無回答：0.7

問10 あなたは、福岡市が行う国際交流や姉妹都市交流について、どのような方法で情報を得たいですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=540)

- 1 市政だより 67.0
- 2 福岡市のホームページ 24.4
- 3 福岡市のSNS（ツイッター、フェイスブック、ラインなど） 24.6
- 4 ポスター・チラシ 26.3
- 5 新聞・雑誌 30.2
- 6 テレビ 52.8
- 7 その他 2.8
- 8 特にない 6.5 無回答：0.4

問11 あなたはこれまで、福岡市が行う国際交流や姉妹都市交流に参加、観覧、鑑賞したことがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=540)

- 1 参加、観覧、鑑賞したことがある 23.1
- 2 参加、観覧、鑑賞したことがない 74.3 無回答：2.6

問11-1 << 問11で「1」と回答した方におたずねします。>>

国際交流や姉妹都市交流で、あなたが参加、観覧、鑑賞したことがあるものは何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=125)

- 1 青少年交流 21.6
- 2 スポーツ交流 14.4
- 3 文化交流 38.4
- 4 経済交流 3.2
- 5 国際協力 3.2
- 6 国際交流イベント 56.8 無回答：0.0

問11-2 << 問11で「1」と回答した方におたずねします。>>

あなたは、国際交流や姉妹都市交流に参加、観覧、鑑賞して、どのように思いましたか。あなたの考えに近いものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=125)

- 1 他国を身近に感じた 53.6
- 2 多様性を身近に感じた 44.8
- 3 刺激を受けた 26.4
- 4 視野が広がった 41.6
- 5 もっと知りたくなった 25.6
- 6 行ってみたいと思った 32.0
- 7 他国の文化を知って、改めて自国の文化を知る（振り返る）機会となった 37.6
- 8 その他 0.0
- 9 特に何も思わなかった 0.0 無回答：12.8

《 すべての方におたずねします。 》

問12 あなたは、下記の都市について知っていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=540)

- 1 釜山市 (韓国) 87.4
- 2 広州市 (中国) 47.4
- 3 ヤンゴン市 (ミャンマー) 34.6
- 4 イポー市 (マレーシア) 5.6
- 5 オークランド市 (ニュージーランド) 47.2
- 6 オークランド市 (アメリカ) 35.6
- 7 アトランタ市 (アメリカ) 57.0
- 8 ボルドー市 (フランス) 51.9
- 9 どの都市も知らない 8.3

無回答：0.7

福岡市は、現在8都市と姉妹都市を締結しています。

- オークランド市 [アメリカ] (1962年～)
- 広州市 (1979年～)
- ボルドー市 (1982年～)
- オークランド市 [ニュージーランド] (1986年～)
- イポー市 (1989年～)
- 釜山市 (1989年～^{※3})
- アトランタ市 (1993年～^{※4})
- ヤンゴン市 (2016年～)

※3 行政交流都市締結

※4 パートナーシップ都市締結

問13 今後の福岡市と姉妹都市との交流について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=540)

- 1 交流を充実させたほうがよい 50.4
- 2 そのままでよい 39.8
- 3 交流を縮小したほうがよい 5.6

無回答：4.3

問13-1 《 問13で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

福岡市が実施する姉妹都市交流事業のうち、どの事業に力を入れて取り組むべきだと思いますか。あてはまるものを2つまで選び、番号に○をつけてください。 (n=487)

- 1 青少年交流 37.8
- 2 スポーツ交流 16.2
- 3 文化交流 35.1
- 4 経済交流 18.1
- 5 国際協力 18.1
- 6 国際交流イベント 22.8
- 7 どの事業も同じ程度 15.2

無回答：5.7

【日本人と外国人の共生について】※外国人の方は日本人についてお答えください。

《 すべての方におたずねします。 》

問14 あなたのお住まいの地域（自治会・町内会程度の範囲）に外国人が住んでいますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（N=540）

- 1 たくさん住んでいる 13.7
 - 2 何人か住んでいる 35.9
 - 3 住んでいない・わからない 48.1
- 無回答：2.2

問15 《 問14で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

あなたはお住まいの地域（自治会・町内会程度の範囲）に住んでいる外国人に親しみを感じますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（n=268）

- 1 親しみを感じる 11.2
 - 2 どちらかといえば親しみを感じる 28.4
 - 3 どちらともいえない 43.7
 - 4 どちらかといえば親しみを感じない 8.6
 - 5 親しみを感じない 7.8
- 無回答：0.4

問16 《 問14で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

あなたはお住まいの地域（自治会・町内会程度の範囲）に住んでいる外国人との付き合いはありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（n=268）

- 1 親しく付き合っている 1.5
 - 2 付き合いがある 6.0
 - 3 あいさつをする程度 26.5
 - 4 顔を知っている程度 18.7
 - 5 全くない 41.8
- 無回答：5.6

問16-1 《 問16で「1」～「4」と回答した方におたずねします。 》

あなたはお住まいの地域（自治会・町内会程度の範囲）に住んでいる外国人と、どのような場面で付き合いがありますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（n=141）

- 1 同じ集合住宅（マンション、アパートなど）に居住 42.6
 - 2 幼稚園、保育園、学校など 19.1
 - 3 自治会や子ども会などの地域活動 14.2
 - 4 PTAなどの学校活動 2.8
 - 5 子どもを通じた交流 8.5
 - 6 趣味の活動 3.5
 - 7 ボランティア活動 2.1
 - 8 買い物、ごみ出し、散歩など 38.3
 - 9 通勤・通学時 13.5
 - 10 その他 9.2
- 無回答：0.7

《 すべての方におたずねします。 》

問17 日本人にも、外国人にも住みやすい地域にするために、あなたのお住まいの地域で必要だと思うことは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=540)

- 1 自治会や子ども会などの地域活動での交流 39.8
- 2 お互いの文化や言葉を紹介し合う機会 32.4
- 3 外国人への日本語習得支援 20.9
- 4 外国人への多言語による情報提供 24.6
- 5 外国人への「やさしい日本語^{※5}」による情報提供 24.6
- 6 相互理解を促す意識啓発（講座の開催や広報物の作成など） 20.4
- 7 ごみ出しなどの生活ルール・マナーや習慣の周知 51.3
- 8 幼稚園，保育園，学校などでの支援 24.6
- 9 その他 0.9
- 10 特にない 2.0
- 11 わからない 3.5

無回答：3.0

※5 やさしい日本語とは
普通の日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすい、小学校2～3年生程度の日本語のことです。

問18 あなたの国籍について、あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=540)

- 1 日本国籍 97.0
- 2 外国籍 2.8

無回答：0.2

問19 「福岡市の国際交流と姉妹都市交流」と「日本人と外国人の共生」について、意見・要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

《「ふくおかさん家のうまかもん」についておたずねします》

福岡市では、福岡市内で生産された農林水産物およびその加工食品の地産地消^{*}を推進するために平成27年4月に「ふくおかさん家(ち)のうまかもん条例」を施行し、それらの生産、加工、利用、消費の拡大に向けた取り組みを進めているところです。

そこで、今後の施策の参考とするため市民の皆さまのご意見をお聴かせください。

※ 地産地消とは、国内の地域で生産された農林水産物(食用に供されるものに限る。)を、その生産された地域内において消費する取り組みです。

問20 「ふくおかさん家のうまかもん」とは、市内で生産された農林水産物およびその加工食品(市内で加工されたものなど)のことです。あなたは「ふくおかさん家のうまかもん」という言葉を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=540)

- 1 知っていた 12.0
- 2 知らなかった 87.2

無回答：0.7

問21 「ふくおかさん家のうまかもん」を販売している小売店や、料理の材料として使用している飲食店で、店舗の入り口や店内に「ふくおかさん家のうまかもん」のロゴが入ったのぼり旗やステッカーを掲示しています。あなたは、このロゴを見たことがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=540)

- 1 見たことがある 9.8
- 2 見たことがない 90.2



「ふくおかさん家のうまかもん」のロゴ

無回答：0.0

問22 あなたは、農林水産物やその加工品を購入したり、飲食店を利用したりする際、市内産のものを優先したいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=540)

- 1 優先したい 31.1
- 2 どちらかといえば優先したい 58.9
- 3 どちらかといえば優先しない 5.0
- 4 優先しない 5.0

無回答：0.0

《 「博多湾の海底ごみ」についておたずねします 》

博多湾は多種多様な漁業が営まれ、新鮮でおいしい魚介類が獲れる豊かな海ですが、海底ごみ（海底に沈んで堆積したごみ）によって漁網が破れたり、漁場環境が悪化したりするなど、漁業への影響が見られます。

このため、福岡市では漁業者と連携して海底ごみ回収を行うとともに、NPOなどと共働で市民啓発事業「FUKUOKA おさかなレンジャー ～海底ごみから博多湾を守れ！～」を実施しています。

事業実施にあたっては、博多湾の海底ごみに対する市民意識の向上を成果指標としており、市民の皆さまのご意見をお聴きしたいと考えております。

問23 レジ袋やペットボトルなどの日常生活ごみが、ポイ捨てなどにより道路の側溝や河川などを通して博多湾に流入し、海底ごみとなっています。あなたは、そのことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=540)

- 1 知っていた 69.6
- 2 知らなかった 30.2

無回答：0.2

問24 あなたは、漁業者が博多湾の海底ごみを回収していることを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=540)

- 1 知っていた 22.8
- 2 知らなかった 77.0

無回答：0.2

【 漁業者による海底ごみ回収 】

漁業者は、漁船で海底ごみを回収する『博多湾漁場クリーンアップ作戦』を毎年実施し、漁場環境の維持・保全に努めています。また、普段の漁業操業中においても、海底ごみを回収し、回収したごみは市が費用負担し、処分しています。

海底ごみ回収には、多大な労力を要しますが、回収される海底ごみの量は減少していません。海底ごみを減らすためには、陸域から博多湾に流入するごみを減らすことが重要です。



▲海底ごみ回収の様子



▲回収された海底ごみ

問25 博多湾に流入するごみを減らすためには、ポイ捨てなどをしないことに加え、日頃からごみ自体を減らすことを意識して生活することが重要です。あなたは、ごみを減らすために、普段から行っていることはありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。
(N=540)

- 1 ある 90.6
- 2 ない 9.3

無回答：0.2

問25-1 << 問25で「1」と回答した方におたずねします。>>

あなたが、ごみを減らすために、普段から行っていることは何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (n=489)

- 1 買い物際にはマイバッグを持参するなどし、レジ袋をもらわないようにしている 93.7
- 2 水筒やタンブラーなどを使用し、ペットボトル飲料や缶飲料の購入を控えている 57.3
- 3 物は壊れてもすぐに買い替えるのではなく、修理して使うようにしている 34.2
- 4 使い捨ての物ではなく、繰り返し使用できる物を購入するようにしている 46.0
- 5 計画的な買い物を心掛け、必要以上の商品を購入しないようにしている 46.4
- 6 不要になった物は人に譲ったり、リサイクルショップやフリーマーケットに持ち込んだりしている 38.9
- 7 地域の廃品回収やスーパーなどのリサイクルボックスを利用している 63.6
- 8 その他 3.1

無回答：0.0

<< すべての方におたずねします。>>

問26 博多湾の海底ごみを減らすため、あなた自身はどのようなことに取り組みたいと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (N=540)

- 1 ごみを減らすことを意識して生活する 88.1
- 2 ごみのポイ捨てや不法投棄に対する注意喚起 55.6
- 3 海底ごみのことを身の周りの人に伝える 23.5
- 4 海辺や河川などのボランティア清掃活動 23.9
- 5 海底ごみについて調べる 9.8
- 6 その他 3.5
- 7 特にない 1.3

無回答：0.6

【博多湾の海底ごみ削減に向けた啓発動画公開中】

『FUKUOKAおさかなレンジャー』で制作した啓発動画を福岡市動画サイト『福岡チャンネル』にて公開中です。

福岡市ホームページでご覧になれます。

福岡市 おさかなレンジャー

検索



【 標本構成（第3回） 】

性別

男性 45.4

女性 54.6

年齢

18～29歳 15.2

30代 17.0

40代 19.3

50代 15.4

60代 13.9

70歳以上 19.3

職業

正社員・正職員 36.3

契約社員・派遣社員・嘱託 6.3

パート・アルバイト 12.2

会社等役員 3.3

自営業・家族従事者 5.0

専業主婦・専業主夫 15.6

学生 6.5

無職 13.3

その他 1.5

行政区

東区 20.6

博多区 13.7

中央区 13.0

南区 17.6

城南区 8.0

早良区 14.8

西区 12.4

居住年数

3年未満 9.6

3年以上5年未満 3.0

5年以上10年未満 11.3

10年以上20年未満 21.7

20年以上30年未満 15.6

30年以上 38.9

居住形態

持家の戸建て 32.0

持家の集合住宅 28.0

借家の戸建て 1.9

借家の集合住宅 34.6

施設・社宅・寮 3.1

その他 0.4